

1. 件名：「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所  
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング（73）」

2. 日時：令和5年11月6日（月）10時00分～12時05分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、森田安全審査専門  
職、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

山田副主任技術研究調査官、入江技術研究調査官

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 室長代理 他9名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成27年7月16日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成28年12月26日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000170.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に関する資料提出（令和5年10月31日）

[https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear\\_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html)

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁の嶋でございます。ただいまより、日本原子力発電第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリングを始めていきたいと思えます。
0:00:12	資料は一応確認してますけど、簡単に確認したい内容を説明してもらっていいですかね。はい、わかりました。
0:00:25	本日はございます。本日は5時間、誠にありがとうございます。本日二つというのがございまして、確認事項は2件でございます。一つ目は、法令の解釈というところで、津波と、
0:00:40	それから、第6条のところでございます供用中の議員についての確認。二つ目は、以前いただいたら、
0:00:47	登記事項に対する考え方について説明させていただきます。前回の9月4日の審査会合のときに、私ども写真等を、
0:00:58	清佐瀬の方に明確な返答しませんでした。今回、まずは写生シートをつけさせていただくという話をさせていただいた上で、コメントがどうなるのかというから公表がどうなるかという話をさせていただきたいと思えます。では担当から説明させていただきます。
0:01:14	原点の野村でございます。とそ例ではですね事前にお送りした資料の2ページをご覧ください。
0:01:23	第二種廃棄物埋設施設の位置構造及び設備の基準に関する規則における用語の解釈について確認させていただきたいと思えます。
0:01:33	フレームワーク社資料に記載しております通り、まず、規則の第五条第6条、また、規則改正時のパブコメインの関連する回答を記載してございます。
0:01:49	第五条第6条につきましては、安全機能を有する施設が、その供用中に大きな影響を及ぼす恐れがあるものに対して、機能損なわない。
0:02:01	いうことを要求してございます。ここで全然、ここで言う供用中につきましては実用量であれば運転中みたいな機関と解釈できますけれども、埋設事業、
0:02:14	考えた場合は、事業者が埋設施設を管理する期間という形で、
0:02:20	考えられますので、最長で廃止措置の開始までっていう対策で間違いないかというところを確認させていただきたいのでこちらに関する解釈について、教えていただければと思えます。よろしく願います
0:02:39	そのやり方だと一旦内容を確認して、また次のヒアリングで、回答するっていう形。
0:02:48	なると思えますと、中であげないといけないんで、
0:02:57	結局この、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:59	背景にあるはだんだんでしたっけ。背景はですね条項によって機能を要求する期間とかですね、規則の中でもう少し期間に関する記載というのは、情報によって違うということで、ただ5条6条に関しては今日、
0:03:19	今日中と書いてございますけれども、それに関しては特に定義とかが、規則中にございませんで、発電の炉で言うところの運転中で言うところの例えばポンプとか、そういう機械とかいうものであれば供用中っていうのは使ってる期間かなという会社から、
0:03:40	配送チーの埋設事業の廃棄施設っていうところになると、
0:03:49	特に東海の埋設施設ですと、そういった動的な機械とかもございませんで、施設としての供用期間というのをどういふふうに解釈したらいいかというところでございます。
0:04:04	とっていることは何、何なんですかね、えっとですねこの情報に基づいてその施設の設計を今検討してございますけれども、その期間を考えると、例えば津波に対してどのぐらいの期間を、
0:04:22	想定して施設を設計すればいいとかですね、その外部の衝撃による損傷につきましてどの程度の期間というのを想定した設備。
0:04:32	対策等を検討すればいいのかというところで、そこをちょっと細かいですけれども、一つ確認させていただきたいというところで参りました。
0:04:43	今
0:04:46	そちらの説明だと最長で廃止措置の開始までっていうのは
0:04:55	埋設して保全段階、何十年かあって、規制解除する程度で
0:05:02	廃止措置ですかね廃止措置の申請を出して、
0:05:08	確認を受けるっていう時まででいいですかって質問でいいんですけど。
0:05:14	その対策が必要な場合でもそういった期間を生まない措置までだったら廃止措置までを対象とした、設計。
0:05:24	と印鑑を理解してよろしいかということです。
0:05:28	で、
0:05:31	要はその廃措置、
0:05:34	移行供用中っていうのが
0:05:40	何ていうかな。
0:05:44	期間3パターンぐらいしかあると思ってなくて
0:05:47	埋設してる時と覆土を施した塗装の何十年間か、そのままにして、規制終了ですっていうそれいかんっていう、
0:06:00	三区区分ぐらいしかなくて、何を取りたいのかっていうとあれですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:08	はい措置の確認。
0:06:11	た後、
0:06:13	もう考慮すべしってということじゃないですよねっていうのを確認したいんですか、ちょっと、何を取りたいのかを確認したいと多分何っていうんすかね。
0:06:28	じゃあうちもこういう質問が来ててこう改装と思いますと、会社としてはひよっとしたらちょっと、あんまりいい気がそちらが取りたいような返し方じゃなくて、
0:06:40	パブコメベースで、規制委員会決定されてるケースで、ちょっと返すことになるかもしれないですけどちょっと多分、
0:06:47	何を取りたいのかっていうのも多分確認した方が
0:06:53	何ていうんですかね、キー返し方ができると思うんですけど、その、
0:06:57	何を取りたいんですけど単純にその、
0:07:01	寄贈して保全段階を経て出そうそれ以後って3パターンぐらいしかなくて
0:07:08	廃止措置の開始まででいいですかって聞かれてもうそうなんじゃないのとかいう形終わっちゃうかもしれないんで、そんな、何を懸念してるのかっていう。
0:07:19	後で
0:07:23	ここ、こういうことも考えなきゃいけないじゃないかと五条と60回対応で、こういうことも考えないといけないじゃないかって話になると、困るんで。
0:07:34	通りに来ているわけではない。何か、その話をしてもらった方が多分いいんじゃないかと思うんですけど。うん。十分説明させて、口頭で言っても口頭で口頭でわかるから。うん。そうですね。
0:07:49	私どもの意見してる古藤ですと、廃止措置の開始5まで、その供用中という期間っていう定義が、廃止措置開始後まで及ぶという形に、
0:08:06	意味合いということになりますと、まず第5条に関係するもので、須藤コンクリート製の防潮底とかですね、あとは水門みたいなものを設置したりとかいろいろございます。
0:08:21	けども、そういった特にコンクリート構造物とかですね、人工交通、
0:08:28	に關しますと敗訴事項について、についてはその人の手で、維持管理できないんですね。そうしますと、その機能については期待できないっていう理解になりますので、そうすると例えばその防潮底を設置するみたいな。
0:08:43	対策っていうのは、規則に適合させることはできないという会社になりますので、そういった形でなると、
0:08:53	そういう他対策では駄目ということになりますので、
0:08:59	そうすると、人工構築物以外の対策っていうのが、を考えないといけない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:07	そうしますと普通に考えると、津波到達範囲は基本的には機能を有する施設ってのは設置できないみたいな。
0:09:17	結論にもなるおそれが終わりますので例えば後続の施設に関しましても埋設地の立地選定の段階から、かなり制限がかかるという、
0:09:30	いうふうな理解になりますので、そういったところで、その供用中ってのはどういう機関がっていうのが、まずその設計のその根本のところに関わってくるところに、
0:09:40	なりますので、その解釈を確認させていただいた方が良いというふうにご考えてございます。
0:09:49	五条だけ津波話だけですか。六条も供用中という用語が入ってございますんで外部からの衝撃ということで想定される自然事象というのが、例えば立地に。
0:10:02	絡むもので、そういった自然事象が想定されるものがあつた場合は、その、
0:10:10	人工構造物で防御できないような場合は、もう立地自体を、山を選定し直すようなことが考えられると思います。
0:10:21	ちょっと補足させてもらう。
0:10:23	はい。6条についてはですね今野村が申し上げた通りなんですけども、一方で13条の4号の方で、対象地の改修後の、
0:10:33	営業次長の中で支出環境との状態設定がありましてそちらで、自然現象の方も網羅的に見るってことやってますので、ちょっと表で確認した上で、当然排除の会社の位置でどうかというところ、こちらでも。
0:10:47	言われるというのは、現状、回収の解消の条件において状態設定において状態ということの評価するということでは、やっております。思います。なるほど。
0:11:00	一応私も、
0:11:02	確認して、ちょっと当時の法令、
0:11:06	改正担当とかにも一応確認したりしようかなと思いますけど。
0:11:11	多分今おっしゃったようにいわゆる新自然ハザードどうすんですかって話があつて、多分北條とか六条が私、今個人的な見解ですよ。
0:11:22	5乗とか6乗みたいな話は、
0:11:25	いわゆる操業安全の話であつてそれ以後の長期の話っていうのは、多分、
0:11:31	一井さん場側にゆだねてるっていう。
0:11:35	津波とか大丈夫なのかって言われた時にその廃措置以後の津波が気にしなくていいという話には絶対なくなって、
0:11:45	ただその条文として、
0:11:48	多分5乗とか6乗とかで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:52	規則改正したときも、安全上支障のない範囲で補修して良いとか、実は駄目だとかそういう話もあったんで多分5乗とか6乗みたいな話は、
0:12:03	後、操業安全の話要は人の手によって、修復できる。
0:12:09	古藤狩野としている条文だったらあきませんので、
0:12:13	従ってその規制がリリースされた後のことまで、五条と六条で見ると整理にはおそらくなってないんだらうな。
0:12:22	ただその規制がリリースされた後のを、
0:12:25	津波とかその外部事象あるはずだから、その安全等なんです見なくていいって話にはならないんでそれはその13条側で見てるっていう、多分条文の切り分けはそういうことなんだらうな。
0:12:38	と認識してますけど一応そういうことなのかっていうのは確認しようと思いますけど、ただその津波、
0:12:48	ただわかりやすい例でいうと津波その間津波が到達するような場所には選ばない事業者はいいんだけど、津波が到達するような場所。
0:12:58	標高に設置するって事業者は多分いるはずなので、そのときにどうすんですかって言ったそのドライサイトをすべて防潮提案で防潮を使うということだとその、
0:13:09	排水性面とかもたないじゃないかっていう議論が出てきちゃうので。
0:13:16	ということだと、おそらくその、
0:13:20	供用期間中共用機廃止措置廃止措置なのかちょっとわかんないですけど、操業期間中には
0:13:28	津波が到達して、
0:13:32	完成したとしても、安全上支障ない範囲で募集すれば良いっていう形で、工場に対応にして、それ以後っていうことは、13条で見るという作りになっているものと思いますけど、ちょっと確認します。
0:13:54	だから済む。
0:13:58	外部事象6条は別に何ていうんですか。五条はその傍聴って話ありますけど。
0:14:06	六条対応でその人為的に何か設置する構造差があるんですけど、このプラントってこの施設って。そ等調停は
0:14:17	発電所と多分共用するのかわからないのかよくわかんないですけど、調停があるものだから使うんでしょうけど、その6条の対応として何か
0:14:26	御競り設備であるんですけどこの施設って、例えばですけども、今のレックセメント改良同等ですね卒業情報になっちゃう。はい。セメント改良道路等は津波の対策、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:40	として今考えてるところですね。あと、裏面のイリエの裏面ですね、一番外周ですね覆土のさらに周りの、今降灰の方を祈念され、あそこはセメント改良どうってこと。江藤。
0:14:57	現状の審査資料の方でもご説明させていただいてる部分はあります平面とか、あとはですねちょっと設備としてもするとちょっと若干ニュアンスが違うんですけども。
0:15:07	具体、
0:15:11	トピックとなっております。安定所のところで、その角度をもう少し緩くするとか、そういうところもありますのでそういうのは設計として考慮しているっていうのは、
0:15:25	怪文書を考慮した上での設計というところで、うん。考えております。
0:15:30	いわゆるそのようなところ。
0:15:34	畔 1000 万。
0:15:37	いわゆる、
0:15:43	竜巻とか、
0:15:50	浜議会に書いてある。
0:15:54	花山。
0:15:57	洪水とか、
0:15:59	特にそれらに対して何かそういう設計対応は特にはないですね。
0:16:06	場所にはないという、ないですね。
0:16:12	コウズイだったら排水工ちゃんと設けて、それが、
0:16:18	別に何十年もつとかそういう話もないし、火山、
0:16:22	降下火砕物いて、
0:16:25	配送長期の廃止措置以後、廃止措置後にわたって降下火砕物が、
0:16:34	何センチみたいのが何回も来るとか来ないとか、
0:16:38	従って木なんか覆土んとこに何かもうちょっとちゃんとしたのかなきゃいけないとかなんかそういうのがあるわけじゃなくて、行くんですねションサイトではそういったのは基本的に松波ぐらいから津波が来ております。その後続も、
0:16:56	企業とか、事業者とかを考えると他にもある可能性もございまして、一応炉、六条もう五条と一緒に上げさせていただいてます。
0:17:09	すいません規制庁盛田です。今回設計を変更されるっていうところで今までジャカゴ上に敷いていてっていうところで、
0:17:19	そこではじいていたとかっていうので今回の的を見直す上で、考慮しなきゃいけないとかっていうのはこれからちょっと検討されるかとは思いますが、そういう可能性とかっていうのも今のところは、何かそんな雰囲気っていうことですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:34	ところは、そういった懸念はまだ検討しているところでは、ちょっと確定的なことは申し上げられないんですけども、基本的にそういうものがずっと事象が追加されるとかいうのはないというふうに、その辺りは今後ちょっと検討されるときに、設計を変えた。
0:17:54	上で今まで外部事象として考慮尺ではじいていたものが、確か考慮すべきものということで対策が必要っていう可能性もなきにしもあらずなので、
0:18:04	そのあたりは今後のご検討はいただく必要あるかなって今のお話を聞いてて思っております。
0:18:11	ありがとうございます。承知しました。
0:18:16	どうぞよろしくをお願いします。ちょっと今日一番心配したのは先ほどちょっと申し上げましたけども、埋設中の最終行ではなくてその下のですね、微妙なところを、うん。
0:18:27	もう一度そのセメント管の方で、固めるという方針では、今の海側のところですね、何も無い状態ですと、波が入ってきます。
0:18:38	小売のところの、今 8 メーター一番で設置んですけど、6 メーターぐらいまで、何がそうしたことでその他いろいろ考えておりました。ただし、これが供用期間中であれば、ちゃんと基準も、
0:18:51	注意することは可能なんです。長期的に解放された後というのは我々というのは、加えようがありませんので、
0:18:58	きちんと変えるですと、例えば 100 年以上とか、造じゃそういう機能してますかって言ったときに、証明ができませんので、つまり戻るといふふうに考えるのが自然となってくる。なるほど。
0:19:08	また今までコメントいただいた通り、後悔する可能性とかそういったものが出てくるので、やはりそこは、職制なりして、長期的にも、問題ないということを確認するというのが自然かなと思います。そのためには、今のところに水が入らないように、
0:19:25	する必要があると思っていますので、それなんですけども今、東海第 2 発電所をして、いろいろあそこは残土置き場として使う用地だったもんですから、いろいろご議論されてます。
0:19:38	1 度儀間をご覧いただきたいと思いますが、海側の方にはすでに 8 メーターの余裕があるかと思います。その上で、おそらく何がしすぎるかなというふうに思っております。そこで、
0:19:49	水が入ってこないという評価であれば、今回我々は法面認識はやろうとしていたセメント改良って言わなくて、直線することっていうのも可能かなっていうふうに思っています。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:01	ちょっとそういう確認をさせていただいた高良教授こだわったものでございます。それ今の津波は
0:20:11	プラント側で膨張訂正するじゃないですか。膨張訂正するんだけど。
0:20:19	何ちゅうかね、包丁で乗り越えるってことなんです。発電所の部長というの外側に我々のトレンチがあります。はい。ではないんです。最後に隣のJAEAさんの設備の一部に行きたいな。
0:20:32	防潮堤内マウス見ます。で、その横のところに、我々東海第2のモリタがたくさん、今ありましても締固められておまして、あそこで。
0:20:42	守られるのかなというふうには思うんです。ちょっとこれ、今後も評価していきたいと思ってますけども、その津波の計算って
0:20:55	ちゃんとやったんでしたっけ包丁であるところは調停じゃない場所に立地されていて、周囲の
0:21:04	構造物を考慮した上でその津波がどれくらい審議するのかっていう計算はされていて、電源のうちで現在お示してるものは、まず導入の予定があるっていう前提、それからお隣のJAさんの小さな防潮堤外、それから、
0:21:20	もう一つ大きな山の家があったかと思います。あれはもうすでに考慮されてその状態で津波シミュレーションした結果、今6メートルぐらいまで遡上しますよっていう。ただし、
0:21:31	現在もすでに農業され8メートル盤に設置されている海側の、森野地点についてはまだ、シミュレーションなんか入れてませんので、それを入れた上で、
0:21:41	評価していきたいなと思うのでございます。そうですね。
0:21:47	津波が浸入するのかもしれないのかって他プラント側の、
0:21:51	審査でしかなくて、
0:21:53	多分その、
0:21:56	ほとんどのやつってそのドライサイトにするんで津波が浸入してどれくらい。
0:22:01	現実的にどこまで到達するのかって多分核サ研くらいしか多分やってないと思うんですけどあれもその、
0:22:08	何、何か供用期間中だから、ちゃんと建物があるものはちゃんと現実ベースで考慮して、どこのパスで水が来るのかっていうのを、
0:22:19	やってるんで、まさにこここのところに、津波が来るのかついたらどの場所に、どういふものがあるのかって設定した上で津波シミュレーションするっていう。
0:22:31	ただその盛り度っていうのもそのちょっと廃止措置期間以後もリード維持されてるのかと。モリタだからいいと思いますけど
0:22:39	プラントっていうことだと、その廃止措置。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:44	以後、それあるのかっていう議論になっちゃうんで
0:22:48	今、
0:22:49	今現時点で建物があってそこは水、
0:22:54	書きたとしても、その影響を考慮したシミュレーションするってのは、すぐそうだよ ねって話にしかないと思うんだけど、雨森森野も多分いいような気はするんで すけど。
0:23:05	田守大戸何だろうな。
0:23:09	供用期間中だったんだよな、供用期間中。
0:23:13	ただその供用期間中、
0:23:17	何か時点があるのか合わないのかっていう話にしかないと思うんですけど、そ の協議会以後も、建物がどうなってるかっていうのをシミュレーションしなきゃいけ ないとなると、包丁てなしの、
0:23:30	JAさんの株なしてそういう評価になっちゃう、なるほど。うんそれやる必要がある んでしょうか。多分そうなっちゃう時点なんか時点時点でこれ今もう、
0:23:41	全部個人的な見解になってますけど多分時点の話になるんじゃないかと思う。
0:23:50	衛藤。
0:23:53	多分原則論では
0:23:55	供用期間中なので、何かあった時は補修する、0っていう形で、もうバスケットでO Kなってるでどれくらい補修する者はどれくらいー。
0:24:06	このものを考慮しないといけないのかって言ったら、まさに今ある構造物なり何なり、 考慮した上で普通石津波シミュレーションをしてこれくらいまで到達するって 話。
0:24:21	一旦終わりとは思ってますけど。
0:24:24	1個議論があるとしたら、多分その何ていうんすかね。
0:24:28	あの時点そのIV野望調停がずっとあるのかっていう話になっちゃうんで、とかその 周りにあり、
0:24:37	でも水をよけるものがずっと、
0:24:41	いつまで維持されるのかって言ってその時点で多分ねわかんないと思うんですよ ね。そうですねわかんなくて、その、
0:24:48	うちの多分これ結論としては、
0:24:51	廃止措置開始までになるような気はするんだけども。
0:24:55	時点と、あとその、
0:24:58	今ものがあるって時点がずっとこの何ていうんすかね。
0:25:05	30年も40年も50年度にわたってそのろ調停が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:11	あるのかっていう。
0:25:13	ないっていう話になると、包丁で、
0:25:17	なしで計算するって話になるんだけど、とは言っても安全上支障がない範囲で教えるといいので多分、
0:25:29	OKであるっていう話にしか多分ならないと思うんですけどね。
0:25:32	元になるんですがそれが供用期間中、いわゆるその我々管理課の管理幹事ですよ。管理期間中でしたらそう終了できるんですけど、その開放された後なんですけども。
0:25:43	その時に松波が浅野部長と話してもらってないものとして考えると、もしかしたらその回り込んでくる可能性もあったんで、ちょっと評価してないんでわかりません。
0:25:55	それは僕の方で、
0:26:03	これも個人的な見解ですけど、それ以後の話っていうのはいわゆるチーサン場側、当然見るっていう整理ははずなんですけどね。そういうことは現状ですけども。
0:26:14	ちょっとそれは 13 時で見るとなると、おそらく水がきたって、新設しても問題ない、線量評価上問題ないという評価をしておけば、そこがバックにそのシミュレーションする必要ないという考え方もあるかなと思うんですけども。そうそうですよ。
0:26:31	ちょっとそこ、そこは整理として、
0:26:34	ちょっとここなんていうんすかね。
0:26:36	こっから先は結構、何か審査の整理、審査の話になっちゃうからあんまり多分、
0:26:43	ちょっとあまりでいい。
0:26:45	こうした方がいいって回答は、今ここ、この、
0:26:48	行政相談では回答できないと思いますけど、多分個人的な見解としては、まず五条と六条の話はまさに供用中の規制なので、
0:27:00	供用中の規制にあたっては、今ある
0:27:05	傍聴形態等状態かんがみて、つなぎさせてくださいというかプラントでもやるから、
0:27:12	定期支え増してもらって、そっから後どうなんですかっていうのはその 13 条側の話になったけど、
0:27:20	13 条は評価する時にそのシミュレーションできるんですかって話になっちゃうんで、条件設定できないはずなんで、いやその隣と今言ったりそれシミュレーションするんだったら、
0:27:33	使ったとしても大丈夫だからオッケーですっていう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:38	ことに変えるとか、いう説明の仕方あるだろうなっていう気はしますけどね。
0:27:45	はい。
0:27:49	ただ、
0:27:51	そっか、その話っていうのは多分審査でどう、
0:27:54	当てはめていくかって話が多分今回のではなかなかそういう回答できなくて、
0:28:03	そこまでの話は三本程度までやったほうがいいと思いますけど、整理としてそういうのでいいかっていう。
0:28:11	ていう気がしますけどね。
0:28:16	ちょっと変えなんでお問い合わせとしてはその、
0:28:19	供用中の期間っていうのは、
0:28:25	最長出合い措置の開始までなんですかって言って、
0:28:28	8.1 でちょっと整理して、
0:28:32	お伝えしたいと思いますけど。
0:28:37	ご懸念の点は、
0:28:44	五条川で共用中で、管理期間以後は 13 条の話になってて、
0:28:49	あとは津波の津波シミュレーションをどう扱うかっていう。
0:28:55	工場がわー五条川でやらないっていう話もあるのかもしれないんですけども、多分ます。
0:29:04	そういうのは多分なくて、そちらもやるって言うてるから、
0:29:07	津波シミュレーション、津波シミュレーションってやってもらったけど、
0:29:11	1000 年後の津波シミュレーションの話をやったとしても、
0:29:15	多分審査できないので、
0:29:18	庄田李と、ちょっと違う。
0:29:24	使ったとしても大丈夫なのか何なのかとかっていう、
0:29:28	整備や、
0:29:31	ただそっちの話は多分市会合でやった方がいいと思うんですね多分、
0:29:38	法令判断の枠を超えてるんで、ただ、そういう懸念があるっていうのを知ってないと、多分、何て言うんすか、こちらも。
0:29:47	お返しできたので聞かせて欲しいっていうことです。はい。
0:29:53	すいません。原電の中です。今の古城側の話なんですけども、津村三角のシミュレーションは当然、小原そのものもありますし、やるという。
0:30:04	これは変わらないと考えてます。伊藤行く変更になったのは先ほどうちの方からも申し上げた通り植生の施工というのを今考えると、植生の方、今田のセメント改良っていうことで、お話をさせていただくのがあったんですけども。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:20	管理期間中で、仮にあるという話と、あと、人の対応で募集するということがあるというのと、植生工にするという点でちょっと成功実は、東日本大震災の時の実績で成功他の。
0:30:35	越流の津波がない条件だと、ほとんど植生で津波さらわれなくてというのが結構あるんですね。そういう条件を踏まえると、植生にする、補修もできるってこと考えると、
0:30:47	あまりセメント改良ってのはやっぱり、
0:30:51	植生工するにあたって、可能ではあるんですけども、結構
0:30:57	根づくのに、普通の人はやっぱりよりだていうところもあるらしい。パンフレットカードって今までのところは少し促成っていうところも考えて、
0:31:07	検討していきたいなというふうに考えてるところなんですけれども、そのあたり何か御社ご懸念とかあれば、今言ってるのはこれ菅湖。
0:31:16	これが全部職制。
0:31:18	職制でということで、セメント改良つつたら、これのどこなんですけど、一番周りがこうあって、うん。ちょっと間になって、最終普段方入らなくなって、属性は当然最終の上のところは侵食オオシマになるんですけども。
0:31:35	そこからさらに全体、すべての部分について職制、うん。いうことを考えて、
0:31:41	セメント改良度はどこか外側のところですねそつ外側でそこは、職制はしないっていう、職制の話が出る場合は、そこにちょうど津波が先ほど申し上げた、6メートル弱の津波が来るっていうのは、
0:31:57	その一番外側の周りのところで、そこはセメント改良ということで一度ご説明をさせていただきます。
0:32:04	ただそれは管理期間中の対応ということで、当然セメントカードの維持できる期間というのがありますので、そのところは廃止措置の会社をほとんど議論やったときには、
0:32:18	示されるじゃなくて、職制の方が長期にわたって維持されるというのがありますし、職制で津波に持ってかれにくいという実績もあるので、職制っていうところで、管理課の中でも、
0:32:31	対応できるのかなというふうにセメント改良どなしで直線すると。わかりました。それでそのときに、
0:32:51	製麺はセメント改良だと津波が来た時であってもセメント改良だから形状が維持されるっていうのは担保されるんだけど、
0:33:04	職制になっちゃうと、そのセメント改良度じゃないもんだから、
0:33:11	形状は維持されるんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:13	そうですね今現時点で定量的な評価っていうのをお見せするものは数字も募っていないんですけども、調べた限り東日本大震災等の実績と、植生の性質的なもので、
0:33:27	大丈夫そうだという見込みが少しあるというのと、あとは管理期間中の議論であれば対応できますので、安全機能に影響しないという範囲で、早急に対応する。はい。
0:33:39	いうことで可能かなと考えております。
0:33:41	だからその、
0:33:44	ちょっと調べるんっていう話ですけど
0:33:48	植生工で津波が来たとしても、
0:33:51	東日本大震災の経験からすると、経常外されるっていう実験もあるんだけど、
0:33:59	万が一形状が維持されなかったとしても、供用期間中なんで安全上昇がない範囲で、補修するんで問題ないっていう。
0:34:07	ことですよ。
0:34:12	修正だから、津波は、
0:34:19	今の計算だと、廃棄物、放射性廃棄物のところには津波入ってくるんですけど入ってこないんですね。入ってこない。そうですね、敷地のその外周の先ほどセメント材料です。すいません。これ昨年の10月の審査会合でお出したものですけども。
0:34:38	今図面とガイドどうしようとしてるの海側と、それから、こちらが1時間なんですけども、泊まり込みのところのスゴウということで、西側にもつけようかと思っておりますので、
0:34:49	ここが最終覆土で、これが今度植生にすると行ってるところです。今申し上げてるのはその下の、もういろんなところになりまして、上の部分の法面ところについてはセメント改良等を一部しますと、それとそうしたところを、このシミュレーション結果を見ていただくと。
0:35:04	要は、シミュレーションなんかで条件提示して条件に入ってるのは、当人の調停それからJAさんの傍聴ってこれのみです。これによりますと、この緑のところですね。
0:35:19	逆ですね、この緑だとこれが①になります。ところが、入ってくるということで、
0:35:27	標高にして大体6メートル弱ぐらいを遡上すると、廃棄物等はもっとこちら側ですので、特にここに浸水するということはないというふうに考えてございます。これ、プラントの審査のところの、
0:35:38	津波の圧力に対して構造物が向こうも使うことはないかと、計算するじゃないですか。これだとこのセメント改良度を入れて、遡上は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:49	TP5. なんぼで鉄セメント改良度を入れて、そこが構造的に持つとか持たないっていうのは、計算される。
0:36:00	なんでしたっけ。衛藤セメント改良度に関してはそういった計算もして、他問題ないことは確認はしております。
0:36:09	植生になっちゃうと付近はどうなるんですかね、コンクリート構造物みたいではないので、そういった同じような評価は多分できないとできないっていう話です。
0:36:24	作ってしまいますと先ほど申した通り、長期的になるとおそらく進まない。ふうん。今度は自然に崩壊する可能性があるんで、それを考えれば、そのまま職制にしといた方がいいのではないかというのがあるのかなとか。
0:36:42	なんかの設計が難しく、難しいなあ、どうしたら、この話は多分今回回答できないと思いますけど。
0:36:51	難しいですね、難しいっていうのは。どうぞ、鶴来でございます。滝井松波の計算で確認させていただきたいんですが今、
0:37:02	女房調停とかJAのもうちよっとなんかそういうのを考慮して現状のやつを向上して、遡上高さっていいですか、それを計算されるという一方で、
0:37:18	他の組み合わせっていうんですかねその現状としては、そうなんです、例えば、轟の膨張性がないとかね。
0:37:27	なくても、現状の組み合わせの方が遡上高さ高いっていう判断なんでしょうか。
0:37:34	それは違ってます、もうちょっとある状態でしか評価して、二番としてですね、坂内井本有田等、そうですね、県の津波シミュレーションの最後にあっても調停が、
0:37:51	ない状態でどうなのかっていう、そうです。だから僕は説明でございますどの時点で評価するかってのが一番大きな問題なんですけれどもそれはちょっとまだ決まってませんけど。
0:38:02	その組み合わせとして、その期間内とし、ある期間内で起きたときに、いくつか組み合わせがあってもおかしくないんですよ全くもう1ケースしかないよって言ったらそれはそれでいいんだけど他の組み合わせが何かあるといったときには、
0:38:17	一番厳しい値でそれを高さを決めないといけないんだと思うんですが、期間がまだ今、パッケージなんですけど決められませんけど、そういうような展開をされるっていうことでよろしいんでしょうか。そこはね。
0:38:31	それもその状態、今日確認させていただいたところにもなるんですけどもそういったところで、津波がなくても遡上範囲は多少変わる。その防除底がなかったとしても、遡上範囲多少変わるぐらいでそれほど大きな、うん。
0:38:48	ダンチがないかなというふうには見てるんですけども。ただ
0:38:54	その遡上範囲が変わってきますので、その対策する範囲今ですと、その防潮手がある前提で、その北側とか東側の一部っていう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:39:05	だけを線とか領土で守ろうとしてるんですけども、それが変わってくると、ちょっとその全体としてそれが成立するかっていうのは、また対策も考えないといけなくなるので、
0:39:18	そういったところどこまで考えたらいいのかなというところでは、都築でございます。わかりました。まだ期間とかも確定してないので、細かいところは決まってないんですけども基本的に層序のところはセメント材料どうをベースで考えて、若干、
0:39:36	計算によって変わるんじゃない。それはそれ対処するっていうのは今、考え方でよろしいですね。セメント改良どうまだちょっと職制をするというふうに変えたところで、そのセメント改良等の部分。
0:39:51	職制等のそのせ、設備的な相性と言いますか、そういったものもありますので、ちょっとそこも流動的でメールをどうしましょうかっていうのは投資によって多少変わるっていうことだと思いますが、基本的考え方ということで、はい、わかりました。ありがとうございます。
0:40:11	規制庁さんですけど、多分この、
0:40:18	セメント改良をやめちゃって職制にしますってなったときに、
0:40:22	あとはもう安全上昇抜かない範囲で補修するの。
0:40:27	貸与等を詰めるのかって話にしか多分ならないと思いますけど。
0:40:31	結局そのセメント改良度であれば、津波が来たとしても構造健全性維持されるので、
0:40:40	あと安全上支障のない範囲で補修するっていうのはちょっと具体的にどういうことなのかもちょっと確認したいんですけど、このセメント改良使わない。
0:40:49	ていうと、使わなくて植生にして、定性的にはもつと言われているといった渡船もセメント改良度じゃないかな。
0:40:59	ちゃんと評価した方がいいんじゃないかとかその、
0:41:02	もうちょっと削られたりするんじゃないかとかっていう話になったときに、いや安全上支障がない範囲で補修いたしますので、
0:41:11	ていうので、勝負すると思うんですけど、ちゃんと安全上支障がない範囲で補修する。
0:41:17	ど、どういうことなんかとかその植生工で、
0:41:24	セメント改良じゃなくて色成功したときに、どの範囲ぐらいまで津波がいくと考えていて、
0:41:32	その安全上支障がない範囲で募集するのはどういう手順になっていて、影響度合いとしても、
0:41:40	シミュレーションせたミリシーベルぐらいだからいいとかっていう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:44	ことを具体的にやればいいんじゃないかっていう気がしますけど。
0:41:50	安全上支障がない範囲で補修する
0:41:54	の具体ヤマダ検討されてるんでしたっけ。
0:41:59	安全上支障のない範囲っていうの、土居どのぐらいの被害を出るかっていう想定があると思うんですけども。
0:42:10	そこについてはまだ検討しているところでございます。
0:42:15	津波で削られちゃってその構造健全性が維持されないと少し
0:42:22	寸津波に近い方と、
0:42:26	ちょっとな。
0:42:27	ナントウセイ不動産の形状とか廃棄体とか、一言がちょっと変わっちゃうかもしれないんだけどそういったものについては、こうするんで大丈夫だとか、線量評価したとしても、これぐらいなんで。
0:42:39	問題ございませんとかですね。
0:42:43	ていう話なんじゃないのか。
0:42:49	ちょっと今お話いただいた内容ですと、やはりそのセメント改良だったらその、
0:42:56	構造健全性維持されるんで、もう終わりなんですよ。
0:43:00	そこまでsexコミセン減少傾向がよくて、あとは何かあるかもしれないんだけど、上手くやりますくらいで、
0:43:07	もういいと、いうことなんだけど、なぜ維持されるから。
0:43:13	維持。
0:43:14	されないかもしれないって話になったときに、どれくらい維持されないものなのか。
0:43:20	ていう話を説明してもらって、それについては影響度合いとしても小さくて、案件としても、何とかするっていうことなんで大丈夫だって、要するにその、
0:43:32	セメント改良度であれば、
0:43:34	もうハザード来たとしても、全部でもうネグリジブルでやると。
0:43:42	影響考える必要はないけど、
0:43:45	来たとしたら一応見回りとか何とかするとか宣言してもらえばそれぐらいでいいんだけど。
0:43:50	セメント改良じゃないもんだから、ちょっと何かあるかもしれないでしょっていうので、少しその、
0:43:59	抜けたよう、
0:44:00	1000、
0:44:02	宣言して確認しておけばいいっていうだけの話なんじゃない、ないのかなっていう今個人的な見解ですけどね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:10	私たちの方も当然、今おっしゃったような観点もあってセメント改良等でしっかり守ろうっていう一つの考えたんですけども、やっぱり今議論になってます廃止の開始後のところで、セメント体としても、
0:44:27	担保できないというのは、特に梶野開始後の津波を考慮するとそのときに、じゃあ本当にどう影響あるの大丈夫なのってあった、なったときに、じゃあもう考えることという、自然の電熱アイデアル植生。
0:44:41	か、或いはもう地形的に津波来ませんよというか、それぐらいしかもうない。線量評価ってのはもちろんあるんですけども、そういうのがあったときに、毎年の管理期間中のために、セメントやるけども廃止措置の買収はセメント期待できないんで、
0:44:56	スタッフになってしまうと、なんかもその種、ちょっと説明がどうかなっていうところを持ってるところですが本来ですね、この津波シミュレーション。
0:45:07	地方自治体とかでもさんざんや、有井有井の家やってるじゃないですか。そなんだけど、この、
0:45:15	これと同一の形状の土ってあると思うんですけど、削られるみたいなことを考えてないじゃないですかそう。
0:45:22	ていう、要するにその、
0:45:24	津波シミュレーション、発電所の審査と多分あんまりすなんちゃう。
0:45:29	どれくらい申請するのかのシミュレーションやってる人そんなにいないと思うんですけど。
0:45:35	あったとしてもRFSとか、
0:45:38	原子力機構とか、
0:45:41	くらいしかないないと思うんだけど、そこでも何かそういうでこぼこあったときに削られるみたいなこと固まらなくて、
0:45:49	自治体もあん津波によってどれくらい浸入するのかっていうハザードマップとかが計算したりしてますけど。
0:45:58	こういうのが、分津波発ぶつかってその削られるとか何とか形状が維持できないとかなんかそんなことを考えてないんじゃない。そこまで厳密なことを、
0:46:09	やってないと思う。そういうシミュレーションそこまでやらないそこまでの遡上するかっていうのには、こういう構造がありますっていうのは元工程もあって、そこにどう津波が行きましたかっていうのを、
0:46:21	評価してない。今、佐田さんがおっしゃってるのは、そのあとぶつかった時に壊れるかどうかの話も入ってるのでそこまではやってないんじゃないでしょ。
0:46:28	だから一般論としてその津波シミュレーションって、
0:46:32	そのレベルの話なので、そっから先なんかセーチン羊蹄ECR。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:39	ていうよりかはもう安全上支障がない範囲で補修しますっていう。
0:46:45	事なんじゃないかっていう。
0:46:47	いや、
0:46:50	いや多分そのセメント改良済み職制にするんだろうなと思ったものですから、その時にその色セメント改良しないから、むつのかかっていう議論を追記するのではなくて、
0:47:02	安全上支障がない範囲で補修するっていう方法をしっかりやって参りましたっていうことの方が、
0:47:10	リーズナブルなんじゃないかな。
0:47:14	セメント改良弱植生梶城戸とすると、セメント改良度で計算してた宮永とかって議論になって、
0:47:25	一般的な津波シミュレーションを実はなぜやるっていうのは標準的でもなくて、
0:47:32	削られたとしてもこれぐらいの影響度合いでそれについては、線量としてもこれぐらいでなく補修するから、その手順をしっかり確認して参りましたんで、
0:47:45	そうしますと、そう。
0:47:48	もう安全上支障のない範囲で補修するという前提に立つと、そこまでその評価がーン自体はセメント改良でどのぐらいの壊れるかとかそういった評価はしてますけれども、し、そういうような評価はやっぱ植生工だと難しいと思うんですけども。
0:48:07	修復するっていう前提での設備としては植生工でも問題ないというふうな、だからその何でセメント、
0:48:17	改良度にしようとしたかっていうと、その津波が来るんで、津波によって構造健全性が損なわれないようにやるっていうことだから、
0:48:27	それを満たしてるかっていう意味で計算してると思うんです。
0:48:31	なんだけど
0:48:35	そういう目的で
0:48:40	セメント改良と別置かわけじゃないから、計算する必要は。
0:48:45	多分なくなっちゃうんだけど、ただ削られちゃうかもしれないんで。
0:48:53	言うだけなんだよなあ。
0:48:59	整理になりましたけど。
0:49:06	うん。規制庁の盛田です。は食う今の方から話したような、私もそういう印象を持ってはいるものですね、最初の前提のところ、福島第一位の福士の津波の時に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:21	ある程度職制を持つてるところが削られなかった実績があるっていうふうなことをおっしゃられたかと思うんですけども。
0:49:28	実際そういう実績もあるかと思うんですけども、実際、その評価する上で、そういう実績があったとしても実際この定常であったりこの場所であったり、素材であったりとか、そういう時に、
0:49:44	実際その福島の他の場所で削られなかったからといってそのままこれがここに適用できるとかって話ではないと思うのでその評価自体は削られたりだとか、
0:49:55	本当にしないかどうかっていうところ自体は必要かとは思いますが。その上で、ある程度の削られたりとかっていうのが、職制で抑えられるっていう見通しが選んでいるのであれば、そういう多少削られたとしても、
0:50:09	補修するんで大丈夫ですっていうストーリーにはできるかと思えます。ただ、全く、その他のところで職制だ、下からも持ちましたっていうので、
0:50:18	クリアできるっていうことではないかなっていうふうな注意が必要かなと思っております。
0:50:25	おりました。
0:50:27	ちょっとそういった点も含めて変えて、廃棄物埋設施設の外周の対策、津波対策をどうするかっていうところはちょっと検討して参りたいと思っております。
0:50:41	ちょっともう1点は、
0:50:45	どっちの酒を取るにしても、
0:50:51	選んだもの。
0:50:53	の合理性はちゃんと説明したほうがいいと思えます。つまりセメント改良をやめて直線しましたっていう時には、何でこういう考え方にしたのかって今お話されて、その、
0:51:04	セメント改良をやったときに、班長兼考えると、中瀬になっちゃうかもしれない。むしろ、構造健全性との観点ではあんまりよくないよねっていうような観点で直線切り換えた、説明されたんで、その、
0:51:19	何で切り換えて、少し切り換えた方がより良いっていう理由を言ってくれた人を、
0:51:26	どってセメント改良度を維持するんであればそれでもいいし、そうであっても、いろいろ考えた結果、セメント改良増の方がいい。
0:51:35	からこうしましたっていう方がうちとしても受け入れやすいし、
0:51:39	直線にしてないんだけど職員したとしたら、
0:51:41	職制の後利点があるっていう分を、今2%ぐらいになってて、どっちも変えあるかもしれないんですけど、最終的に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:53	ご検討されてうち持ってきてもらうときには選択したものの優位性はしっかり説明して、
0:52:01	もらわないと、一応、すんなり受けられないと思いますんで、お願いしますということだけ言っておきたいと思いますけど。
0:52:09	剣持ですけども先ほど牟田さんからおっしゃっていただいた、
0:52:13	直線した場合はどれぐらい壊れてるから、そういうところの評価が必要となるとおそらくできないっていうので、明日ん。
0:52:22	サムソン等を用います。いや、やり方としてはもう、管理期間中も 1000 円とかいうことでそこから先はもう、長期の線量評価の話になるので、ここは、
0:52:33	あれだとかその申請したとしても、線量評価上問題ないってそういう示し方しかないかなというふうに思ってます。
0:52:40	それしか今考えました。ちょっと私自身もちょっとイメージできてないんで今こういうことを言ってしまったっていうところあるかと思うんですけども。
0:52:50	私が気にしているのは、その他のところとかで、実績があって、そのし、あまり削られなかったです。停止した時に、
0:53:01	それを、じゃあ、あまり削られなかったの、今回も削られませんでしたときに、何で削られなかったのっていう話にでてなると思うんですね。で、
0:53:11	こういう場所でこういう、植生があったから削れなかったっていうそのある程度メカニズム的な部分も含めてるかもしれないんですけども、削られない条件はこういう条件だったから削れなかったですってわかっているれば、
0:53:26	同じようにしたら削れないですよっていうのはもう明確になるんですけども、それがわからない時にもう
0:53:33	家ここで削れなかったのこっちでやっても削られませんでした。で、
0:53:37	じゃあ、
0:53:38	何か水掛け論になってしまわないかなっていう、本当に削られないの。いやわかりませんっていうので続く進むと、結局削られない方法を、壊れない方法にしないと駄目なんじゃないのって最終的に戻ってしまっはないかなっていうのが少し懸念としてあるので。
0:53:55	その辺りはちょっと注意が必要かなっていうふうには思ってるところではあります。
0:54:00	加賀です。
0:54:02	結局これって規制庁さんですけど、
0:54:05	供用期間中の話だから、津波、
0:54:09	他のプラントの人だと思うんですけど、供用期間中で津波来たら、何かその見回り整理とか何とかするとか言って測るから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:18	大丈夫
0:54:19	で、ちょっともうそれで問題あるようだったら供用期間中だからその、
0:54:24	PSRするとか事業変更許可出すとかいう対応ができちゃうんで。
0:54:30	だから、
0:54:34	この中に、
0:54:37	必ず維持、
0:54:40	しないといけないものなのかって、供用期間中で何か損傷とかって現場見に行きますよね。その時に事業変更許可必要だよ、塗ってもらえば。
0:54:52	はい措置してないから
0:54:56	事業変更許可もできちゃうし、いやそれとも見回った結果として許可の範囲内だったのでそのままにするという対応もできるし、
0:55:05	PSRも説明できちゃうんで。
0:55:08	だから、
0:55:09	うん。
0:55:12	ちゃんと整理すればそんなに問題があると思えないんだけど。
0:55:17	ていう気がしてんですけどね。
0:55:20	必ず持たないといけないんじゃないか。
0:55:25	ていう議論が出てきたときに、多分絶対出てくるので、その時に、
0:55:33	ちゃんといろいろ、募集すると言ってるし、場合によっては事業変更許可すると言ってるし、PSRすると思、
0:55:41	LCちゃんと許可の枠内なんかも確認するとしているとかですね。
0:55:47	ちゃんとそこら辺をコミットさせて、
0:55:50	確かに福島とかで、
0:55:55	思ったからといってこれはもたないんじゃないか、多分それはその通りで、それで説明。
0:56:01	してきたとしてもそれもいいんですね。それも本はするんだけど、それがあからといって全部のこの四つがなくなるってのは多分許容できなくて、いやそういう知見はあるのかもしれないんだけど。
0:56:15	確たるものじゃないでしょうっていう話にしか多分ならなくて、
0:56:19	その時には残りの四つちゃんとやれやれからいいって言って、何か合わせ技1分みたいな感じになるんじゃないっていう。
0:56:29	気がするんですけどね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:38	すいません私の方からちょっと教えていただけますあの先ほど津波シミュレーションの話ちょっと全体ですけども核サ研の話とか、建物をモデル化して、どう入るか、明日まで見るっていうところで、
0:56:50	例えば先ほど田仲の方から言ったように、野辺篠原モリタがちょっと2、右側の方に決めまして、そういうのは、あの時点時点で見てもらえばいいって先ほどおっしゃった、例えば廃止措置の廃止。
0:57:05	前の時にはもうモリタがもうそのままいます。うん。だから多分、将来的には多分それが続くだろうっていう前提で考えて大丈夫なのかどうかってのちょっとその辺が、
0:57:15	周辺の地形として見ていいのかどうかちょっとよくわかんなかったんですけども、それは多分議論になると思っていて、はい。多分議論になると思いますと、
0:57:27	要するに時点が違う。
0:57:30	十河。
0:57:31	発電所があって、うん。
0:57:35	周辺監視区域内に発電所があって発電の用に強制長だったら、
0:57:40	その、
0:57:41	分もリード。
0:57:44	が、
0:57:46	維持される。
0:57:49	かもしれないんだけどそうじゃなくなる可能性もありますよね。場合によっては、だからその、
0:57:56	それは端的に言うと
0:58:01	PSRしていきますといいと思うんですけど。はい。今ちょっと不安なんですかね。イメージでしか、ここでしゃべったやつはないかもしれんね盛り上がるっていうのも、100メートルぐらいが、
0:58:13	8メートルバーになってるんですね。
0:58:16	というぐらいモリタになっていて、これが将来的になくなるかっていう議論は、ない、できないし、証明も難しいところなんですけど、それらがもう、周辺の地形としてこうなってますっていう理解でいいのかなというふうなのは、個人的には思ってたんですけど。
0:58:33	だから、これ個人的な見解ですけど、3ですけども。
0:58:37	森野のやつはどこまで許可事項とするかなんですよねその、津波の前提条件として盛どこを設計するっていうのをコミットしてるんですけどこう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:58:48	下位措置開始されるまでもリードを維持して参ります。なのか、森土肥については自分たち、
0:58:59	そこまではコミットできないんで。うん。今現時点においてはこういう条件だから設定としてはそうするんだけど、法律の形状が一切ない可能性もありますと。
0:59:10	そのときには、そんな時やっても大丈夫なのか。
0:59:14	定期的な評価の中で見ていきますとか、物によってはもうこれ事業変更許可マターであるとかっていう整理するとかっていう、
0:59:24	整理の話なんじゃないかと思う。おっしゃる通りです。極端なことを言うと例えば今その海側のところに、初めて高くなってこれがあります。だってそのあとちょっと、モリタがなくなってますけど。
0:59:38	ちょっと凹んで4メートル一番まで、もうそこも全部南極センターが、将来的にはデータにしたいですっていうのもあったとすると、それはもう何ですか、もともと考えたらその津波が来るって言った法面も、
0:59:51	多分、土地の中の一部になってるので、もう、
0:59:55	番匠森と世良もないんですよ。将来的にはっていうような状況も考えてもいいのかなっていうふうに思っていて、そうするともう、なんですよ。
1:00:06	津波シミュレーション云々じゃなくて、
1:00:08	知見はもう変わりましたっていうふうに考えていいのかなっていう、その解釈として、周辺の土地を、
1:00:16	変わりましたっていうふうにはその時その時で考えていいのかっていうのがちょっと知りたいなと思います。規制庁さんですけど
1:00:23	まさにこの供用中の話なんですと、他の発、プラントの審査があって
1:00:35	でも
1:00:36	火災外部火災みたいなの例えばこの発電所の周りに何か石油の何とか基地があったら考慮するし、
1:00:45	それが、
1:00:47	ある状態で計算して、突然それが何かいっぱいできてきましたっていうことになって、今のプラントの条件だと。
1:00:58	突破できないんで少しコンクリートを厚くするとか何とかみたいな話だとそれで変更許可するんじゃないのっていつまりその盛ど。
1:01:07	が、
1:01:09	一緒に
1:01:10	プラントだってプラントの周りの条件が、
1:01:15	変わるのか変わらないのかって、定期的に見て、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:18	飛行機の航空機落下確率がものすごく上がったならそれ計算して、必要だったら、設置変更許可したりするわけですよね。
1:01:28	ていうのと一緒に、
1:01:30	その津波を計算する上で、その盛り度っていうのを、今はある中で考えました。それが、
1:01:37	この供用期間中に条件変わったんだとすると、
1:01:41	それは
1:01:43	もの、それでも、その評価の設計の範囲なのかどうかという定期的に見て、
1:01:49	変更するんだったら事業変更許可だよ。ていう整理なんじゃないかと思うんですけどね。ぜひ、わかりました。
1:01:58	そういうふうに通ると。だから申請展開今の現段階ではこうなってるんでこれで申請してます。もしくは申請の将来ちょっと。
1:02:08	申請の中にちょっと将来的にはこうなることがわかってるんでこれ考えましたみたいなことを言った上で、それが将来的に前大きく変わるようなことがあれば、それを踏まえて、今企画課の範囲で見れるかどうか。
1:02:20	見れないんだったら事業変更なんですっていう、そんな形になっちゃう。
1:02:24	ていう話しかないんじゃないかと思いましたけどね。
1:02:29	言っているんですか。うん。作成中で入れて、設計って、ある程度想定をするんだそうですね。だからその、例えばこれがもうないっていう想定を、例えば今回ありますので一番厳しいのは、
1:02:43	現状一番厳しいですよという、その設計要件っていいですかねこういうパターンの中で今回申請しましたようだったとして、
1:02:53	それに対して、全く違う状況になったときに、大丈夫かどうかという検討をして、場合によっては変更申請みたいな形なんで、設計の段階で、
1:03:07	ある程度、さっきも言いましたけど、パターンがいくつかあって、設計条件としてはこうですよ。
1:03:13	こん中で一番厳しいところで、申請しますよというのが基本的な進め方だと思うので、そこの要件をはみ出した場合は、再申請になるのか。
1:03:25	評価になるのかちょっとわかりませんが、そういうような形で設計要件を決めて申請すると。
1:03:33	いうことではないんでしょうかねそれは、だからもちろん、ありとあらゆるものを想定はできないので、大きな枠組みとしての想定は設計の想定があって、
1:03:47	それ、違うんだったら大丈夫です。抵触っていうか、一番危険側のところで設計するわけなんだというような形があるんですよね。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:58	あとは盛野中ちょっと巻き付け高尾以降がいいかもしれないけどその、
1:04:07	他のものと比べて少し条件変わり得るんだったらちょっとそういうのも、
1:04:12	入れといた方がいいし、
1:04:14	湯浅磯野。
1:04:15	他の。
1:04:19	プラントなりがあってそこが当面取り壊されそうないもんだからそれが、津波来たとしてもそこがパスになることはなくて迂回する、それ説明してもらおう。
1:04:29	そりゃそうだよね。写真なりますけど、残動機は何でしょうっていうので、
1:04:36	あんまりちゃんと管理されていないようなイメージも受けるんでそうなって国歌変わり得るもの。うん。
1:04:41	ていようなものなんだとすると、アルバイトがない場合で考えるのかっていう説明も出てくると思うんで。
1:04:49	ちょっと扱いは少しちゃんと見た方がいいかもしれないけど。
1:04:54	今、規制庁イリエでございます。それからですね、多分、
1:04:59	それ庄野防潮低があって反対側にも井戸があって、っていうのは多分、津波にとって一番、要は狭隘部になっちゃうので一番厳しい条件に多分なるんだろうなっていう想定は、僕の中ではしてる。
1:05:13	で、それが両方ともなくなるもしくは片方がなくなると、多分遡上高さって下がるんじゃないんですか。
1:05:20	じゃないかなと思うんですけど、ファーストとか、いくつかのそういう大きな枠組みの要件をした中で一番厳しいところで、設計をしますとすれば、今始めたのはさっき、
1:05:31	4メーターぐらいになるかもしれないんで多分そちらは安全なしか実はならなくて、そういう意味で、危険側になり、
1:05:40	何かがあるのかどうかっていうことが視点になるんじゃないかな。そうです。
1:05:46	こっちも
1:05:48	多分、これも山の置き場。
1:05:52	じゃどういもんだかは知らない、わかんないって多分説明しないといけないと思うんですけど。
1:05:59	谷山同期間のやつ考慮しましたってのは考慮しませんでしたって一言言われても多分困って、その残土置き場っていうのは、こういうもので、
1:06:10	恒常的に維持されるものであるっていうことであれば何か説明してもらえばいいし、いや何かいろいろ変わるかもしれないような代物で何年後にこれがこうなるっていうことが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:21	社内で検討されているとかっていうことであればそういうことも言ってもらった上で、計算に落とし込んでもらうといけないんで。
1:06:30	多分御社の持ち物だから、
1:06:33	これっていうのはそのど、どう、
1:06:36	再措置期間中までどう扱う今わかってる範囲でどう、どこまで計画されてるのかっていうのはちゃんと説明してもらった上で、
1:06:46	何かずっと変わらないっていうこと。
1:06:49	何でこう計算しましたなのか、ちょっと変わるかもしれないで削りました。今、入江がおっしゃったようにその厳しい条件とをやる
1:07:00	やる。
1:07:02	ていうのをかんがみると、こっちがある方がいいとかないほうがいいって説明もあるかもしれないし。
1:07:08	はい。ありがとうございます。ちょっといろんなパターンを考えてみます。ありがとうございます。すいません。今の議論の中で、供用期間中は今おっしゃっていただいたような形で対応できると思うんですけども、宮木になるのが、改造時の解消のところ、入江さんもおっしゃったように、厳しい条件ということで、防潮堤内、当然ないと思うんですけども。
1:07:27	友利の話も、今残土島って言うてるものはこれはちょっと地形とすればどうか判断あると思うんですけども、少なくとも、現在作ったものだろうと間違いないってこと考えるとどこまでそこ。
1:07:39	解除の開始後の厳しい条件の時に反映するのかっていうと、結構、なかなかそれを見ていけないのかなと個人的には思うところがありまして、そうすると、これやってないとわかんないんですけども、県の津波のシミュレーションとかで見ると、
1:07:53	埋設地自体は水没しない、これは明らかなんですけども、やはりその下の、
1:07:58	4メートルのバンドがやっぱあるので、その周辺には少し入ってきてるところが見られるってのがありまして、そこを長期の時に、じゃあどう説明するかっていうと、
1:08:08	シミュレーション上入ってきちゃいますと、当然生命ファイルはありません。ただ、もう職制でっていうぐらいの話にしかなくて、先ほど線量評価でっていう話もあったんで後は職制本悪いぐらいとか想定されるに対して安全機能がどうなるのかっていうのを踏まえて、線量評価がこれぐらいとかそういう。
1:08:27	御説明で、13条が行くっていう形ですかね、イメージがそれは、やはりその、
1:08:33	不動した後に、津波規制庁さんですけど、覆土したと、津波が、
1:08:38	来て、
1:08:40	引き波でその

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:42	減りなんてこと感。
1:08:44	考えられるんですけど、廃棄物、廃棄物、それは、簡単考え考えられないんですよ。
1:08:52	だから、
1:08:55	山林じゃ。
1:08:59	そう。
1:09:10	すいません。
1:09:13	もう1点ちょっとお伺いさせていただきたいんですけども、先ほど入江さんの方からも、その上、その状態設定で、どう一番厳しいところっていうところなんですけれども。
1:09:27	実用炉のクリエイティブ津波の第五条の方では実用炉の許可基準解釈の方を準用することという形で記載されておりますけれども。
1:09:42	そういった中で、地形の周辺地形っていうのを考慮することっていうのが、対策として考え、記載されてございます。ちょっと周辺地形の考え方について、
1:09:55	いただきたいんですけども、先ほどから上がっております残土置き場とかですね。
1:10:03	あとは安全対策工事でモリタを作ったりとかしているところも周辺にございまして、あとはJAのスペックとかでございまして。
1:10:13	そういったところその周辺の人工構築物っていうのは、廃止措置の開始時点で、そこを地形とシミュレーション条件にもなりますんでそこ地形っていう扱いで、
1:10:27	とらえてよろしいのかというところろちちょっとお聞きになってまして、うん。例えばその山ろち牙とかですと、その持ったり崩したりっていうのがあったり、長く土が出ていったりとかして形が変わったりすることもあるかと思っておりますけれども。
1:10:44	例えばその灰措置の時点で、それは一定の形状を残したものは、廃止措置の時点もあとはその、
1:10:53	原電の、で作ったものですけどもそのあともその形を残したまま置いておきますっていう形になると地形になるのか、それともその時点でもう更地にするんだったらそれはないものとして考えないといけないのか。
1:11:08	という考えで言うと、例えばその残しておく前提のものであれば、それは地形としてとらえてしまってよろしいかっていうところ。
1:11:19	よろしいでしょうか。
1:11:21	規制庁澤です。
1:11:22	多分審査の中でやらないといけないから多分改造できることはないと思っておりますけど、これも先ほど申し上げたむと一緒に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:32	要はそこら辺の不確実性の話なんかわかんないからその、
1:11:40	今の時点で、多分、どのほどの審査も一緒だと思うんですけど、津波やつ今の現状での状態設定のもとで計算してもらって、
1:11:49	そこは将来的に変わり得るなったら、変わった。
1:11:55	タイミング。
1:11:56	定期的な評価とか、場合によっては事業変更許可、対応するっていう話しかないんじゃないかなあですかね。いや要するにこれもなんか裁判とかで訴えられ他のやつで裁判とかで訴えられたとしても、
1:12:12	現状の条件設定のもとでやってると思うんですけど、いろんなものがない、あるかもしれないしないかもしれないじゃないかっていうのも全部考慮した上でケース不確実性全部考慮した上でやってないじゃないかって言われたとしても、
1:12:27	多分やってないんです。だけどその、そういったものがあるんだったら、供用期間中では、定期的な評価とか事業変更表とか、対応するとかっていう、
1:12:38	いやその合理性ないですよ、この不確実性損。
1:12:43	四分自分の許可の範囲でハンドリングできるものって見えてるんだったらやってもらえばいいんですけど。
1:12:50	原子力機構の接道なんか自分の許可の範囲外の話なんで、
1:12:54	機構の施設があるケースとないケースなんで、
1:12:58	計算、
1:13:03	やろうと思えばできますけど、そこまでやね合理性はあんまりなくて、他の人たちも何か津波で計算とかそれだけ条件設定でここあるかもしんないしないかもしれないし、青森県がベッド包丁で建てるかもしれないじゃないかとかそういうのを考慮しなさいとか何とかってもう無数の。
1:13:23	条件設定、いやいや、
1:13:25	やらないわけですよ。
1:13:28	そういうのがあったときには、
1:13:30	どうするんだって言ったらや。
1:13:33	定期的な評価事業変更許可なんで対応する。
1:13:37	必要な子必要な設計対応が必要だったら、その設計対応を講じて参ります。
1:13:44	ていう話でしかないと思うんですね。今の状態でわかってるんだったらやるべきだと思いますよ。
1:13:51	ていうだとずっと許可事項になっちゃうから、
1:13:57	設計としてクリティカルなもん出したらそこはなんかずっと許可時、許可の段階ではその、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:05	何か維持しないといけなくなったりしないときに、誰もしたりもするんで、どうですかね。
1:14:12	ありがとうございます。そうしますと、許可時点では、あくまで現時点での状態をもとに、保守的な設定なりして評価すると。
1:14:24	それ以後、形が変わっていくかどうかは、わかっている。
1:14:29	わかった時点で、
1:14:32	補正に付するとか、PSRで確認いただく分ですかねその許可時点と変わっているところがあればその都度、
1:14:42	評価、
1:14:45	おそらくですねその後、これの会とした後に、
1:14:50	防災卒の会社っていうことであれば、
1:14:53	今、津波扱いっていうのをまず、
1:14:56	多分、
1:14:57	規制当局から許可を終えているものでどう扱ってるのか。
1:15:02	ていうのを調べてもらっててそれって同じ採用するのかもしれないじゃないですか。すみません。多分規制当局と規制機関要するに
1:15:15	単に供用期間中の津波ってことだと、L3 スペシフィックじゃないわけですよ。これくらいの時間軸で津波っていうのは、規制庁の中で評価してる事例、何個かあってその中で、
1:15:30	扱いとして特別に変えないといけないような、
1:15:34	もうなのかどうか調べてもらえればいいんじゃないかと思いますが、それはそのほかの
1:15:42	原子力事業者の認可でどういった形が、例えばその発電事業者がそういう、
1:15:50	管理事業者とかそういうところっていうか、
1:15:53	そのファラメーターとか扱いとかどうすればいいんですかっていう問い合わせを受けたんでそうなるとそのうちから回答できるのは、これはちょっとうち確認しますが、もし供用期間中なんですということであれば供用期間中に、
1:16:07	津波についての扱いとして、許可した事例っていうのはこういうのが基本的には構成されてます。
1:16:13	倉地。多分言えなくて、それと、
1:16:18	異なる何か特別な事由がある、あるのかないのかって言えないんじゃないかと思うんですけどね。
1:16:25	他の事業者との違いはやっぱりその敗訴地方も物が残り続けるってところが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:32	女の子も残り続けますけどね。浅原さんがおっしゃってるのは、供用中が廃止措置の開始までですよっていうんだったら他と一緒にしょっていうことそれはいただいでるのでそれであれば、周りで見比べて同じすればいいんじゃないですかっていう。
1:16:46	はい。まだ回答いただいてないけれども全体としてそういう前提であればっていうこと。承知しました。そうですね由良については了解しました。
1:16:57	教師なんかもリードみたいのを、
1:17:00	考慮した上で計算してるものがあるんだったら、それと同じ対応しているとかでもいいかもしれないし、
1:17:07	そういうないかもしれないですけど、ちょっとわかんないですけど。
1:17:12	或いはその森野みたいなものは、ちょっと不確実性あるのでもう値切った上で計算してる。
1:17:20	どっか、だんだん、
1:17:27	ちょっと結論としては、もう条件設定の話は多分、
1:17:32	審査の話になっちゃうんで、多分、こうしてくださいというか、これがいいんじゃないかと、これで良いとする回答は、
1:17:38	できないので、
1:17:40	ちょっとそちらで考えてもらえればいいと思いますけど。
1:17:42	医師から今の時点で切るアドバイスとしては、ちょっといろいろ調べればいいんじゃないかと思います。つまり、津波っていうのはどうも、
1:17:51	施設、
1:17:54	要求されてることで、何か審査のエッセンスもあって、おそらくこの供用中ということになると、時間軸が他のプラントも同じなんで、となると、
1:18:05	どう整理されてるかって、おのずと整理できて、
1:18:10	特別何か違うことをやる必要があるものなのかないものなのかを整理すれば、おのずと決まるんじゃないかっていう。
1:18:19	気がしますんで。はい。はい。ありがとうございます。
1:18:25	先ほど挙げさせていただいた植生とか対策してるのは館業者にあんまりないのかなというふうに思いますけども、例えばセメント改良とか、
1:18:37	やってるところは確認してございますんで、そういったところについては、参考にできることがあるかな。
1:18:46	もう参考にさせていただいてます。結局他事業所で参考になるものがありませんでしたっていうことになると、まさにこの審査でこう整理したけどこれでよろしいかっていうのをあげるって助けになるわけですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:18:59	まず、既存の調べてもらって類似するものあれば参考にする、類似するものがないのであれば、もうこの審査の中で整理して、
1:19:07	手挙げてって、この制定よろしいですかっていうことにしないといけないってことかなと思います。
1:19:17	はい。
1:19:18	それはヒアリング等で確認させていただくという
1:19:22	ヒアリングとか審査会合とかで、あと、審査結果を取り求めた檀委員会に何とかしない。
1:19:32	わかりました。で経験してもらって、はい。
1:19:37	よろしくお願いします。伊勢津山でございます。
1:19:42	多い状況と、大分重要でそこはもう三田さんおっしゃる通りと思ってます。
1:19:49	これはずっとお話をしさせていただいて感じたところでございますけれども。
1:19:55	基本的に今の問題というのは設置中の仮処分っていう事故、実はまた内緒を選択をしてファツリ一部が立地をしたということによる、
1:20:07	潜在的な弱点の話だったと。もちろん
1:20:12	極低レベルの廃棄物だということとそれから長反響核種の存在は元、
1:20:19	請求されているということの上でということですので、それを組み合わせて、
1:20:24	どう弱点が顕在化されないような対策を講じていくのかということだと思うんで。
1:20:32	例えばいろいろってもちろんシーメイト専門性が一番発生しますしそれから管理へどう対応するのか、人工構築物でどう対応するのか天然の。
1:20:43	それでどうするのか。非常にその時間軸も、大体そういう感じがあって、減衰もそういう感じがあって、そこでどうバランスをさせてやっていくのかということだと思いますので、
1:20:59	ただ今、情報と対応で
1:21:04	その中期間っていうか、実は比率中間値までんところをぴしと切るということもある、言葉ではあるんですけども。
1:21:13	処分の全体のリスクを下げる、管理していくのかっていうことでは、そういった、どこにリスクがあってそれを、対策がどこで有効なのか。
1:21:25	いうことで、こう見てみてそんなことしますとか、そういうのも考慮していくのではないかなというふうに思います。
1:21:40	ありがとうございます。ありがとうございました。失礼しますが最後、これ、津波の話は結局設計対応なんかできないんですが、ちょっと場所を変えるとか、津波が浸水しそうなどところには故意の動かないとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:56	津波来ちゃいますよねちなみに全部使えるわけじゃないんですよ。そうですね。津波がつつかれるリスクがあるんで来つつありそうなどころには、
1:22:06	なるべく薄いものとか、なんかそういう設計対応とかやったりしないんですか。
1:22:13	ちょっと現段階ではすみません落合です。現在、多分場所を移すっていうことは難しいと思っていて、
1:22:20	ですので先ほど来から言ってるのは、津波が来るのかこないの議論で今、津波が遡上してくれたらここに居ますっていう。
1:22:30	どこを改善すれば一つきっかけはあるのかなっていうのが一番初めに言ってたんですけど。なので、
1:22:36	現在の土地ですんで、どっちの利用の仕方としてあそこもう更地にして同じなんですか、埋設地の八名軍団まで全部更地にしますっていうのも、極端に言えば、あって、
1:22:51	調整しばもう津波がそこに埋設地まで行動することはありませんっていう、
1:22:56	物理的に隔離するっていう対策もあるのかなっていうと、まず、
1:23:01	防潮底までは言わないんだけど今もうすでにモリタがあるので、これがあれば、それも津波来ない対策なのかなっていうのがあって、それを、うん。防潮堤内なんか設計しますっていう、もうでき上がってます。なんで。
1:23:15	そもそも見ていいんですかねみたいな話を確認できればなとちょっと思っていました。で聞いた限りだと、
1:23:23	実践してあるかないのかっていうのをちゃんと説明できることあるんだとすると、どういう計画で残ってるのかっていうのを承知説明できればいいのかなというふうには思っております。
1:23:36	ちょっと我々の社内の話なんですけども、減る3事業だけがそこにあるわけじゃないので、当人の分授業とかもあってそういう金があって今、現段階でこうできますって今すぐ宣言するわけではないので、
1:23:50	ちょっとそこまでは今ははっきり言えないのかなと思います。
1:23:53	うん。ちょっと回答は切れればそういうふうに感じます。
1:23:58	スゴウてそんなに問題になるんでしたっけこの裾野埋設施設って、要因としては損なわれる恐れがないものなんですけど。
1:24:11	ほか奴プラントンだって津波きて浸水するみたいなことはみんなやっていて、
1:24:23	被ばく評価上問題ないからいいとか、地下にあるからいいとか、
1:24:29	ちょっと固縛するからいいでしょう。わかるからPでしょ。なんかそのレベルでしかないと思うんですけど、津波来て何か問題、浅部、サブとして何か問題あるんでしたっけ。そ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:41	これもちょっとまだ検討中の夏目ですけど今津波が来てすぐ影響があるかって思うと、我々はないと思ってるんですけども、今まずもって情報で、5条で津波で、設計対応をちゃんとしなさい、津波がそれをするのであればそれを、
1:24:56	影響ないようにした水があったのでこれの要求事項はいつまでですか、っていうのを明確にすれば設計の期間的なところで、50年を対象にするのは、将来1000年先までを考えるっていうのかっていうので全然対策が変わりますので、
1:25:11	50万であれば今までじゃセメント改良ともちろん有効なんですけども制定になってくるとそういう工事になってますので、そうすると、将来的にも有効なものっていうと、植生があるということで、植生を取り入れるべきかなという話を社内にしましたので、
1:25:27	そうなってくると、植生をした時に先ほど途中で話あったように、津波ができたときにぐらいたと思ってると、その管理期間中の話であれば、もちろん補修しますよっていう話で。
1:25:39	それで問題ないっていうのは、規則になってるんだと思いますんでそれなのかなというふうに思ってます。一方で将来的なことは評価上考えればいいんですけどっていう話であれば、
1:25:51	津波で浸水してしまって、施設内に入る水が多くなりましたというところでどれぐらい核種が直しますかっていう評価はできると思いますんで、それで示すこともありますけれども。
1:26:04	一方でなんでしょね
1:26:07	施設の安全性を考えた時には先ほど山田さんおっしゃったように、じきじきで例えば、初めは神馬に手配をしたりとかするんだけど、将来的にはテンパイで対応しますみたいなどころまでを考えたら、もう正直きりがなくてですね、どこまでやるのかなっていうところを。
1:26:24	我々が考えないんですけど示すことができるんですけども、それはまあ、
1:26:29	要はその布施さんとの認識一致してないと、またそれはもう、そうですね、まずいかなと思ってそのあたりもお話できればなとは思ってます。そういうのを認識をして合わせながら、
1:26:41	我々が安全と考えますという説をちょっと示していく必要があろうかなと思って、その第一歩かなと思います。はい。お願いします。ちょっと資料行きましょうか。
1:26:54	田代宇津木谷津はい。原点タナカです。それでは資料二つのトピックの方、ご説明させていただきたいと思います。審査会合等における指摘事項の確認ということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:05	ちょうど一番最初に少しお話をしましていただきましたけれども、これまでのご指摘いただいた内容を踏まえまして、今まで撮影シートの設置というのはこちらの設計に入ってなかったんですけれども。
1:27:18	撮影シートとしてEPAとかにも、0が0であります表面ブレンマス石堂と同義ですけれども、上限上の方を設置するということで現在、設計の方を検討しているという状況です。
1:27:30	これに関連しまして1点今までの設計と変更になるのが、今までデンドライトの、上にフィルター下部のフィルターを置きますと、これでベントナイトの流出を生じにくい流量を抑えますという、流速を抑えますという、
1:27:45	ご説明をしていたんですけれども、こちらの需要面分で話すことで、その下のベントナイトのリースってのは、なくなりますので、バグフィルター後は不要ということで設計を考えていこうと今考えているところです。
1:27:58	表明した5ページご覧ください。こちらがですね9月の4日の審査会合で、規制庁さんの方にご提示いただきましては、覆土構造と、あと今、弊社の方で最終覆土の構造。
1:28:14	布施へと変更案ということで考えてるのを比較したものなんですけれども、お示しいただきました、工藤幸三と同じ構造で考えているというところです。表彰の方は
1:28:27	今のお話ありました、職制コードを作っていくというところで、その下蛭田総配水場とありまして上限部でですね赤色で書いてますけども上メンブランを設置すると。
1:28:37	いうところです。特高に前回の資料では、フィルターの下の方に話があったりしますがけれどもこのフィルターというのは不要ということで、上面ブレンとその下の低透水性舗装ですねこの赤と黄色、この二つで水の侵入を防止するというそういう
1:28:55	設計のコンセプトになっております。PPAの方でも、コンポストライナーというもので10年ブレンとコンパクトCCFとか、そういうものでやるということで、それと同じ。
1:29:09	コンセプトの設計になっております。
1:29:12	もう1点ありますのが15年分での耐用年数というのがありましてこちらの長期の状態設定をする時に第4年生が議論になりますので、こちらを今考えてることを示したのが6ページになります。
1:29:27	こちらについてはですね前回のヒアリングの際に、上部で、当社製品とですね、一般的なオーソドックスな。
1:29:37	形としてどうなってるのかっていうのはご指摘いただきまして、こちらについては国内の方の状況等を確認してきたんですけれども、やはり一般産廃処分場でいくと30年から50年っていうか鹿がまずそれぐらいだっというところと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:52	あと、暴露された条件において、どれぐらい紫外線劣化していくかという、そういうところが基本的な
1:30:00	辻田野辺かっていうことで一般的にやられてるということで、なかなか
1:30:06	放射性廃棄物の埋設施設を想定した、長期というのは現状では、日本の国内でいっぱい変化っていうのはちょっと見つけられないってのが現状です。
1:30:16	その一方でEPAですね、あの方には、長期的な、
1:30:22	条件での所、住民ブレーンの劣化状態っていうの評価もありまして、こちらは参加が重荷であると覆土されますんで、
1:30:32	紫外線の影響というのはなくなりますので、参加が、長期的な脆化の原因であるというふうに考えています。
1:30:40	こちら左の図でABCというふうに書いてあるんですけども、このABCというのは、劣化の期間ですね、左側が特性、残存率と書いておりますけれども、どれぐらい両面ブレーンが機能としても残っているかっていうところなんですけども。
1:30:56	の期間、まず酸化防止剤があるうちの酸化防止剤が出たので、もう10年ぶりの機能自体には影響ないというところでそこから次の段階に入っていくと上限売れ残りまあます。だんだん劣化していくんですけども。
1:31:10	これは実験結果優位な雨が見られない最初のBの期間を経て、最終的に工学的な特性が劣化していくの時間になると、ということで、EPA等では、このCの期間で、特性残存ですよ工学的な特性が50%ぐらいまで。
1:31:28	機能が下がったところを、10メインフレームのサービス終了と耐用年数ということですけどもしているというふうに考えられております。このため弊社でにおきまして10年ぶりの耐用年数の評価をするにあたって、
1:31:42	STACYの際、終了までの期間を評価してこの期間15名分の、
1:31:48	浸透水の低減で効果を期待するという方針で今回考えていこうと思っております。ご参考までに一番下のしております表ですけどもこれEPAの2002っていうことで
1:32:02	TPPの方に引用されてましては、ちょっと作ってる文献の中で、このステージのABCの表を1時間というのがありまして、条件、この評価の条件では最大970年ということで、耐用年数を評価してるというものがありました。
1:32:19	このような文献を参考にしまして、ご指摘に、どこまで耐用年数を評価できるのかというところを考えて、
1:32:26	規則条線ですけども、評価の対応年数が説明できるところまでの状態設定を行って、進藤の解析の方に反映していこうというふうに今考えているところです。説明以上です。ありがとうございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:40	規制庁の関係も、この資料はあれですか、聞き置いたってことにしとけばいいんですよね。いえ。
1:32:48	いえ、オフィシャルには、現在のうちでございます 3 にしたかったのは、4 ページの指摘事項の二番のところですね、北海道の流出をためについていう話で、コメントされたんですけども今回
1:33:04	写真等を敷くことによって、このコメントは消えますよねってそういう、簡単に言えばそういう確認でございます。
1:33:16	すいません 1 点確認でよろしいですか。はい、そうですか。規制庁入れてございます。今のベントナイト流出。
1:33:25	ということに対して、10 メイン画面を入れるということですね。今のご説明、全然ノグチでございます主目的は、以前から指摘されていますその下のデータ等高度の透水係数を、
1:33:41	今マイナス 10 乗なんですけれどもそれよりも少し高い値にできないかということで写真所と組み合わせて、封水ケースを設定したいという考えでございますが主目的です。
1:33:55	でございます。そうするとその全部年ぐらいの 2、
1:33:59	2 の要求制度っていうのは何になるんですか。
1:34:06	いや、要はここで言われてるのは、材料の劣化がありませんよね。少ないですよって言われてるんだと思うんですよそれは、そうかなと思うんですけど。
1:34:16	そもそも性能が何かあって例えば透水性能とか、車種性とか何かいろいろあって、そこの提示がここに今ないので、もともとどういう性能を求めようとして、これを、それを 10 名エンブレムで代用しましょう。
1:34:33	という流れになると思うんですがちょっとその説明がなかったのでちょっと確認をさせていただきます。すいません。それでちょっと資料、そこら辺の観点が抜けて申し訳ありませんでした。今ご指摘いただいた通り両面分で、低透水性、
1:34:45	制度として考えておりますが上面ぶれんと、下の低透水性舗装とセットで、低透水性をしっかりと確保していくというような改修目的です。はい。わかりました。ありがとうございます。
1:34:58	本格的な話は、多分、何て言うかなと思う。
1:35:03	回答が難しいっていうかですね
1:35:11	しゃ推しだの、
1:35:14	以前説明していたフィルター層を不要として、
1:35:19	事業名グレイを設置することとするっていうことだったらそれを聞き置くっていうことはできるんですけどそれがいいとか、悪いとか

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:29	会合で出したつけをもうし打ち消すものであるとかっていうのを多分何かオフィシャルに回答することはできなくて、
1:35:39	できないんだと思います。唯一いえるとする、方針はわかったのだからこういったことを説明できるようにしといてくれと。
1:35:50	という回答だったらできると思いますけどその認識でいいですか。
1:35:56	いえ。いやそちらが取りたかっていうのは
1:36:01	でも需要面ブレーン排水フィルター塗布なくして、需要面微減でいっていいことをよしとって欲しい。
1:36:10	ていうのを多分取りたいのかもしれないんだけど、多分それがちょっと経っただけで、
1:36:15	その方針は聞き置きました。
1:36:18	ていう。
1:36:20	対応になりますけど、それはそれでいいですよねっていうロジックがわかりましたんで。はい。谷中です。はいこちらの方で日下田子。
1:36:33	これも大丈夫ですねはい。ありがとうございます了解いたしました。EPAの本部を見ておまして赤フィルターというものは設計上、あまり、ほとんどそういうのは確認できないんで。
1:36:46	そういうところも踏まえて、しっかりと世界的な状況とか、設計の観点からしっかり判断してやっていくのが、事業組織だと思ってますんで、そんな時にちょっと
1:36:57	オフィシャルには、ちょっと2点ぐらいといた方がいいのかなと思って。
1:37:02	要するにこの
1:37:04	この方法、方針は聞き置きましたと。
1:37:07	多分これでいくと思うんですけど、行くんだとすると、その、
1:37:13	これを肯定する知見っていうのをちゃんと整理しておいたほうがいいと思います。いやこれでいくんですよ。
1:37:20	これでいくんだとすると、これでよしとする。
1:37:24	いやこのロジックが倒れると困るわけなので、
1:37:29	例えばわかりやすい需要面Booreの耐用年数。
1:37:36	を出さないといけないっていうので今考えてるのはこの、
1:37:41	この二つ
1:37:43	の文献に基づいて、かつ実験をすると、耐用年数が出せるやり方があると。
1:37:52	いうことがいかにがどうなのか。
1:37:55	ていうのをちゃんと説明してもらわないと、牛尾専務はいそうですねって話はならないんで。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:01	それは準備してもらう必要があると思います。もう1件は、これを、このやり方アプローチを否定する知見はないのかって、ちょっと調べといた方がいいと思いますね。
1:38:13	様子まともにやるとこれ耐用年数結構長い結論になるかもしれないわけですよ
1:38:19	ここがすごい多分、
1:38:22	論点になっちゃうんで。
1:38:24	ETの数こんなに数十年ですっていうことだといいかもしれないですけど、まともに計算すると結構長い期間になるっていうことなので、
1:38:36	いいのかって話にしかならない。そんな時に、いかにしてこのやり方はどうなのかって説明をしないとイケないし、これを否定する知見っていうのがある。
1:38:47	あるのかっていうのをしっかりして確認して、それをつぶさないとその全部ロジックずれちゃうんじゃないので、
1:38:57	ここを気にしています。
1:39:00	今ちょっとこれ以外に、その産廃のっていう話で産廃の分野ではどうなってるのかの説明口頭でありましたけどちょっと省略をされていて、耐用年数って具合があったときに、
1:39:12	一般的には同等どう整理されているのか。
1:39:16	定量的にやりたいということであれば、調べたところこれしかないとかこれ以外にもあるのかなのか。
1:39:24	これでいくんだとするとこれがいかにしているのかってのは説明してないといけな
1:39:29	いし、
1:39:29	否定する者、否定する知見が、
1:39:33	あるかないかも調べてもらって、
1:39:37	持つとかそういう話はちょっとあれなんじゃないか。
1:39:44	田尾さんにこれを聞いたら、お話はわかりましたんで、とにかくしっかり説明し、基準が基準適合することをちゃんと説明してくださいねとしか多分Officerには言えなくて、
1:39:55	そうなんだとすると、これを武藤で多分これ論点になっちゃうんで、資料としては、
1:40:03	相当作り込まないと結構きついんじゃないかっていう感じがありますので、
1:40:10	ていうところですけどねえ。
1:40:13	TD乾燥があつてあるかないかって言うのはちょっとよくわかんないですけど需要分
	娩があればいいんじゃないか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:40:20	はしますけどね。すいません。ページモリタです。フィルター層を置くか置かないかっていうのは、今までは、
1:40:29	西條があつて、その下に直接程度0層があつてつたときに、やはり水の流れてザーツと侵食して、流れ出ていくっていうのが基本的な前提としてあつた。
1:40:41	で、今回その間に、そのシートを置いてっていうところで、
1:40:47	出て行くものをシートによって抑えるっていう効果があるのであれば、フィルター等が不要になる可能性は、あり得るかとは思いますが。ただ、
1:40:58	先ほど伊礼の方からもありましたけどどういう性能を持つかっていうところの話で、今支社水シート、斜線性を持たせるシートっていうところがありますけども、このフィルター層のところ、車水性っていうところ以外に、ここのフィルター層の
1:41:14	な流出防止っていうところの観点で考えると、その侵食防止っていう性能は持っているのかどうかっていうところはご説明いただく必要はあるかとは思いますが。斜線シート作成のあるシート置いたから、
1:41:28	じゃあうちの流出は防止できますよっていうシートがあるからそうでしょうっていうわけではなくてそういう土の流出は防止できる機能を持った者水シートっていうべきか、
1:41:39	そういう規制の、ちゃんと持ってますよっていうことが説明できれば、フィルター等合わせて22億とかっていう必要もそのフィルターが、あとはその年数耐用年数がどれぐらいかっていうところでご説明ができるかと思えます。
1:41:53	それがもし難しいということであればフィルター層が必要っていう判断になるかと思えますけどもそれは、今後の議論次第かなというふうには思えます。
1:42:03	水野感触としてはそのような印象です。すいません今教えていただきたいところちょっと私不勉強でわかってないんですけど、水が入らないけども、血が出る可能性があるっていうのは、
1:42:14	あり得るかかっていう話ではなくて、今もう説明の立て方としてっていうところですね、規制庁さんだったら今、
1:42:25	盛田が申し上げた通りだと思うんですけど、設計を変更するdをちゃんとロジカルに説明してもらわないと、倒れちゃうよということでそう説明のロジックだけ私もそういうことが起きるっていう前提で今話してるというよりは、
1:42:40	説明の仕方として、そういう説明で、シートがあつてそういう規制の持ったシートになってますよっていうそういうロジックが立てられれば、後はもう当然出ていきませんですよ。だったらもうフィルター等はなくても、このシートで、
1:42:55	抑えられますねっていうので我々も説明を受ければ、それで納得ができるかと思うので、そういうことが起きるでしょうっていうことを言ってるわけじゃないですよ。わかりました。もしケースもありますし、そうそう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:09	そうです。ないで、出ないですっていうことしか今情報としてないのでっていうそれだけだから。ありがとうございます。Officer楡井伴さん、これを。
1:43:20	多分表の場で説明することになると思います。
1:43:24	会合で、
1:43:25	られた議論を踏まえて、しゃ水シートをひどい事になる設計変更するという、その設計変更の理由をちゃんと説明してくださいねというスキル上げず、具体的な数字とか機能とか、
1:43:38	こうなっちゃうんだけど、考え直した結果としてこうなったんでこっちのほうがいいでしょうっていうのを、少し息付けしてもらわないと。
1:43:49	何で変えたかってこの変更でいいのかって話にしかならないので、
1:43:56	ということです。ちなみにこれで耐用年数何年くらいになるが、まだ実験してないからわかんないですか。
1:44:05	我々は多分実験はしないのか、味気しないんですか。
1:44:10	実験はしないと思って、知見として、これは一つの例なので、他の条件があって、これ比率もあるかどうかって見るとは思いますけども、その上で、これぐらいっていうのを設定してもらっています。これ
1:44:26	STACY終了までの年数を評価するって書いてるけど今後評価するわけじゃない。
1:44:35	兵庫、この、この最後のパートで、評価年数を評価してるそうです。これは評価するのは、すみませんの知見をもとに評価を判断するっていうことが、
1:44:49	評価するっていうのは、試験をするっていう意味ではないです。この備考欄で 260 kPaが 1. コンビニとか 20 度を想定して、
1:45:01	っていうのは、この 970 年を示された文献に書いてある条件です。
1:45:07	そしたら 970 年。
1:45:11	んなっちゃうってそういうことですか。
1:45:14	これだけが結論としてお出ししてるわけじゃなくて今他の文献もないのかなと見てまして、L3 の米設置の条件に合うものはどれなのかなっていうのを見て、評価条件を設定するのかな。ふうん。
1:45:29	耐用年数を設定する。
1:45:32	比較的これは近い条件なのかなと思ってますんで上が水で、下が空気の状況になってますので、
1:45:41	なかなか等しいのかなと思いますが温度も大体 20° なんで、あの辺りの資本としてはどうなのかなと思いますし、
1:45:50	これだと後は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:52	これから先は検討されるんだと思いますけど。
1:45:55	970 年もつよねって知見がえられたら 970 年もつ。
1:46:02	という形で計算されるんですけど。
1:46:05	あそこは決めてない。もう例えばここでいくと、200、今ABの期間は完全に健全です、20%があつてそのあと機能が徐々に劣化するので 750 円かかりますと、ここは多分ターニングポイントになっていて、
1:46:20	220 円は十分ブレーンの例えば商品の造成係数が維持されてますっていう状態であつて、そのあと 750 年かけて徐々に機能が半分になるんですよ、言ってますけど 0 になるというふうに考えて、直線的に。
1:46:34	その劣化をイメージして、更新統水量を変化させるみたいな感じにして、安全評価をしていくっていう、そういうイメージでいます。なるほど。
1:46:45	A+Bの 220 年は、
1:46:49	維持されてっていう、書記が初期のものが、施工の状態とかを踏まえた初期の設定があつて、そこから 220 年後から、さらに 750 年の期間を徐々に劣化していくみたいな、そんな直前の、その常時の結果は多分この図で示すと。
1:47:07	カーブこうなってるんですけど、それを直線で引いちゃいますかね、そんなイメージです。うん。
1:47:15	なるほど。
1:47:17	これは、いずれにしても議論になっちゃうからし、ちょっと何て言うのか。
1:47:24	みんな感覚的に結構引っかかると思うんですよ。言っているのか、長くていいのかとかそういう、先入観がみんな働いて、
1:47:35	なんかね、ちゃんと説明したりちゃんと理解してもらって、ひょっとしたら最後まで理解してもらえなかったりするかもしれない。うん。
1:47:46	結構議論であります、これはただ、従ってちょっとその、いかにして肯定する試験といかにして否定する事件があるのかをちゃんと整理して、
1:47:57	やらないと。
1:47:59	いけない。多分このABCの区分けみたいな、多分誰もわかんないっていうかそう。いやもちろん事業者とかでやってる人はわかりますけど、これでいい。
1:48:11	いくロジックで追及するんだとすると、これでいいって思ってもらわないといけなくて、その説明ロジック。
1:48:20	組み立てると結構きついんじゃないかなあ。
1:48:23	感覚的に 100 年くらいだったらいいんじゃないのとか 550 年くらいだったらいいんじゃないのは多分そういう感覚でしか多分ないと思うね。
1:48:31	みんな、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:32	多分日本は先ほど高見ましたように日々暴露してるんですね水準とかなので、劣化しやすい環境にあるんですけども。
1:48:41	地中の中に入れるやつなんで、紫外線劣化っていう一番大きな劣化の要因がまず除かれるので、そういうのを考慮しましょうっていうのは、いい形の中で入ったことなんです。
1:48:53	日本で者振興協会とか入ってるやつは、バックの前提なので、我々が参考にできるものはなくて、うん。
1:49:00	それでいけば、おっしゃってるように50年とかいう期間のやつしか出てないんですよ。そうなのかもしれないですけどそこをどう我々が適用するんであれば、
1:49:11	逆に言うと10億円ぐらいで何ができるっていう話ではないっていう意味がないんで、PPAはそういうのを、
1:49:19	長期のことも考えてやってる、試験の結果を使ってるのでそれをもとに、だから今言ったように、こうなんでしょうね劣化の要因として考えられるのはどういうのがあって、うん、これはこういう観点でないですとか言うので、そうずっとこの最終的に参加の影響ですっていうのの説明の、
1:49:37	ものがあつた上で、それを説明。
1:49:40	に合致するものの試験結果文献でいくところもありますっていうのを説明していくのかなと、イメージちょっととしてはそんなイメージ。
1:49:48	ちゃんとわかりやすいポンチ絵としかその左に一般的な。
1:49:56	しゃ水シート暴露されてるんですね。
1:50:00	ぜひ、車達行協会の人たちはやっぱ苦勞されて数十年とかっていう話なんだとすると、何かパックされているってポンチ絵作ったら、右みたいなのは、
1:50:11	今回の暴露されてないんですね。
1:50:13	はい。あれですねこの日本のその他中高協会との違いが示されてその違いつても示すようなスタイルがあつた方がわかりやすいんじゃないかと、すごいのがちゃんと。
1:50:24	そんな何十年とかなんじゃないのっていう人、人たちしかいないんで、そうじゃないっていう説明をするんであれば、
1:50:34	ちゃんとわかりやすい絵、絵とかを用意したりしてその理解を追いつかせないと絶対にその、突破できないと思いますけどね。
1:50:45	ちゃんとポンチ絵とかオオツカ駆使したり、他にありますイメージとしては一番ありました今こうやって議論させていただいてる間の皆さんでは理解をしていただいている部分もあるかと思いますがどうってことですね、他の方にもちゃんと理解してもらうために、
1:51:00	理解できやすい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:02	説明が必要ですよというのは理解しましてありがとうございます。
1:51:15	以上です。はい、ありがとうございました。ちょっと私が1点ちょっとお願いなんですけども。
1:51:32	今ちょっと先週でそのL2って許可降りて、今施設確認のフェーズになってるんですけど、
1:51:41	許可のときに、
1:51:43	宣言してる話と、施設確認の時に宣言して話が、
1:51:49	もう少し食い違ってるっていうので、追加で実験しないといけない。
1:51:54	とかっていう話が出てきて、あれは襟の話なのかいいんですけど。
1:52:00	ちょっと審議官から言われてるのは持参もこういう議論があるのかなのかというと、こういうことにならないようにしっかり、
1:52:11	紹介、補正を受けた後の、審査会合で、この覆土の施工実現性についてしっかり確認、審査会合で確認するようにと言われて、
1:52:21	出すと、ちょっと中でも現状どうなっているのか、っていうのをちょっと話ししないといけなくなっております、ちょっとお願いなんですけど。
1:52:32	根井。
1:52:35	私の認識は、
1:52:39	前回の審査会合でその低透水
1:52:42	施工実現性の資料を作ってもらってるんで、
1:52:46	これで大方説明できるのかなと思うんですけど。
1:52:52	これから、
1:52:56	変わるところ。
1:52:57	なんか簡単にメモしてもらえるといいと思うんですけど
1:53:02	9月4日の審査会合で低透水性覆土の施工の実現性について、
1:53:07	説明したと。
1:53:09	で、
1:53:11	今後、
1:53:14	この審査会合を踏まえて職制とかに変えたりして、
1:53:18	設計変更したりするので、9月4日。
1:53:23	説明した内容について、00と00については変更する可能性がありますとかっていう、
1:53:30	あれはないんであればもう9月4日の資料で、申請しようとしているって説明をするんですけど、多分ちょっと変わるんじゃないかと思ってきて、
1:53:42	9月4日、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:44	あの時点からちょっとこういうのが変わる予定です。
1:53:50	という資料を作ってもらおうといいのかなと。
1:53:54	それとも9月4日の資料、改定してもらえばいいのかもしれないですけど。
1:53:58	とにかくその覆土低透水性覆土の施工の実現性を所長に説明しないとイケないので、資料、
1:54:07	その方、何を用いればいいのか教えていただきたいという。
1:54:12	別途簡単に作ってもらえないか。
1:54:17	一番リザーブが9月4日の資料を使って、ここからこういうのは変わる予定です。
1:54:25	ていうのを渡せばいいのかなと思ったんですけど。
1:54:28	何か、どう、どうするのがいいですかね。
1:54:32	減税ノムラです。基本的には9月4日でお示しさせていただいた資料。
1:54:43	それから、変わる点、その際に指摘いただいたコメント統合の対応として、
1:54:52	品質管理とかですね。
1:54:55	あとは先ほど田中の方から申し上げたそのしゃ水シートを使ったことによって、施工のための透水性をどの程度求めるかというところは、今、
1:55:08	変えようとしているところがございますので、そういった点もこれから変えようと検討している内容っていうのは、ちょっとこの資料から少し変わってくるところで、
1:55:22	そこについて、検討中の事項を、検討方針っていう、
1:55:30	形でお示しすることは可能かなというふうな。そうですか。
1:55:36	ちょっとこの資料にあるような、例えば何かその数値を入れたような資料とか、なかなかそういうのは多分、
1:55:45	難しいのかなというところですけどそれは規制庁さんそれはいらないです。なんでこの資料と、
1:55:54	何とかの方針みたいな資料をこれに入れるかそれに相当するんですか、別なんですけど。
1:55:59	何とかについては、今後何か実験投資的予定であるとか、
1:56:04	という今後の予定を書いてもいただければいいと思いますけどね。
1:56:11	たくさんできます。
1:56:13	1課、関でございます根っこ、今お話ですと、例えば走行性がちょっと変わるよつちゅうのは、先ほどから目黒とか、それによって歩道のところに持たせる。
1:56:26	民生のいいますかそれも変わる可能性があるということでしょうか。そうですね。はい。透水性がちょっと支社水シートと合わせてどう、どのぐらいの透水性を考えるかという考え方にちょっと変わってきますので。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:44	それを出せる性能の能力が変わるだけで、
1:56:49	そもそもの使ってるベントナイトとか、いろんな材料ありますよねそれは変わるって話ではない。そこも変えるってことでしょうか。まだそこは検討中で具体的には多分もし
1:57:05	次を示させていただく内容に含められるかっていうのはちょっと難しいのかなと思ってますけれども、そこら辺もう、例えば試験をしたりとか、データを集めたりとかして、検討していくところかなと思ってます。はい。
1:57:20	認識としましては、この前の試合のときに真田さんおっしゃった通り、10のマイナス10乗でやってくったらマイナス9乗になるんだったら、それはガツガツでやるんじゃないかって見えたものは見えるんだけれども、そのところはやっぱりそこは変わりますよって話があるんですけども。
1:57:35	それでマイナス何乗中津道路について今お話ありました通り図面ベレントそのセットで、システムとしてどうかって話になってきますんで、その副参事的にはそこも含めての説明をちゃんとする必要があると。そうです。今の材料でどうなのかっていうのを説明できるかどうか。
1:57:54	これも並行して、今まで館野氏で書いてあったってのは、確認はしていくんですけども、そういう説明できるかどうかっていうところだと思っております。
1:58:07	10のマイナス10乗変わる可能性があるのかないのか、見込みでも少し資料に入れたいもらえばいいと思いますけど、その結論が出したパワーポイントというのは、
1:58:18	多くて透水性って書いたんでそこが、
1:58:21	変わるのか変わらないのかって、関心事項なんで、数字は今出せないと思うんですけど、変わるかもしれないかっていうの、結果ができるは今の現状で、
1:58:33	教えていただきたいと思いますけど。
1:58:36	辻井です。今、澤田が言いましたように覆土って、設計をするわけですから、いわゆるマイナス10条に、これをもたせるから十条のように、
1:58:47	例えば材料になるとか、配合するとかの締固めするっていうことになるんだと思うんですね。で、何か持ってきていろんな持ってきて、何か実験やったら、話す十条だったからじゃ10条を、
1:59:00	にしましょうではなくて、これ設計ですね先ほどメインフレームとか含めて、幾つを持たせるって設計の要件があって、それに合った材料とか、
1:59:12	施工方法もあるかもしれませんが、そういうふうなことをこれがいわゆる設計なので、そういう流れを示していただくっていうのが大事、結果だけ持ってきて、
1:59:22	どうもこの結果は、設計したやつを確認するのが原価面で、
1:59:27	何かそこがちょっとこう力入れこんなってるような気がしてましたので、そこはそういう説明。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:35	やればすぐスムーズにいくなというふうに思ってます。
1:59:40	確認させていただきたいんですけども今依頼いただいた資料については、規制庁さんの中での説明に使う資料の中で、
1:59:55	みんな資料でも当然もらいますけど、面談でその内容を確認して、ちょっと中でこうなってますっていう話をしたいのでって言いますとそういうその、
2:00:06	その中身が、説明に十分な中身かっていうのを、僕は何か1度、どっかで確認いただく。
2:00:14	という形になる。
2:00:15	でしょうか。
2:00:16	なので、
2:00:18	もう普通に、ちょっと野中の話なんでこの資料と、単純に変更内容パワーをつけてもらえばもうそれ出してもらえばもう受領しても中で説明したいと思うので、ヒアリングで1回確認したいと思いますけど。
2:00:34	何でその、
2:00:35	ヒアリングで、
2:00:36	今日の、
2:00:40	要するに、冷やして、
2:00:42	今日行政相談で、解釈に大勢の回答を求められた案件と、あとその資料、
2:00:51	今お願いしたので、それを次のヒアリングで返してもらって、ちょっと内容は確認させてもらって、特に足りないとか足りるとかっていう話はするつもりはありませんので。
2:01:03	工藤については、そんな事例をしたいと思います。フィーだけです後は何か説明するだけなので、
2:01:11	これを入れてくれとか何とかっていうのは、もうないと思ってもらっていいです。
2:01:17	はい、わかりました。ありがとうございます。
2:01:19	一つ、次のヒアリング、
2:01:22	っていうのはいつごろになる。所々と早めにやりたいんですけど。なんか従って、
2:01:31	2、2週間後くらいできるぐらいの勢いなんですけど。
2:01:36	こちらすみませんちょっと日程は資料の準備が約束できるかどうかは定かじゃないところもあるんで、1回持ち帰らせていただきたいんですけど、江崎さんと浅田さんとしては2週間ぐらいで欲しいなっていう、そうそうイメージです。
2:01:51	今月中ぐらいには何か内部で話を説明あげたいっていう存在で今月収益かなあ。
2:02:03	ちょうど変わるんで。
2:02:05	来月になるかもしれないんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:02:09	一応私はその原点には伝えて少しこれからリバイスするっていう点をまとめてもらってるんで、今月中にもらえると思います。
2:02:19	来月中くらいにちょっと相談させてください。
2:02:24	ですかね。だから今月中ぐらいでちょっと、ちょっと私も10月の最後の週ちょっと出張とかできないので、はい。11月の20の週のどっかとかで、
2:02:36	何か見させてもらう。わかりましたまた改めてそうですね事務的には調整させていただきますはい。
2:02:43	従ってやっぱり1週間ぐらいでできる資料のレベルでいいと思うんですよ。何でデータを何か整理するとかそういう話じゃなくてっていう、
2:02:56	あとは、そういう意味だと。
2:03:01	お願いしたいのはこれから何が変わるのかなんですけど。
2:03:05	そもそもなんかものすごい、
2:03:09	簡単に一連の流れを説明する資料とかを作ったことないですか。
2:03:14	どこからの一連ですか。この、つまりこの、
2:03:18	農地覆土施工実現性。
2:03:20	何十ページにもわかってますよね。骨組みっていう同時。
2:03:27	簡単に1枚くらいです。
2:03:30	材料は何を使う予定で、何とか調整して現場で、施工実験して前へどうしようとしている、一連の流れ。
2:03:42	今までは、多分作ってない。
2:03:47	そうですね。じゃないので、
2:03:50	ちょっとそこは消してもらえれば、ちょっと何か。
2:03:55	まず、これベースに変更すると思われるところの方針を説明してもらってプラス。
2:04:02	低透水性覆土の成功実現性を1枚。
2:04:06	そうだよねって思ってもらわないといけないんで、なかなかボリュームがあるっていうのは難しいと思います。ちょっと、ちょっと検討してもらいます。
2:04:22	ワード1枚からかもしれません。
2:04:30	低透水性覆土の施工全体の流れみたいな感じでちょっと、
2:04:39	例えば、材料を設定するにその配合設計でありますので配布を設計するにあたっては材料の決定とか配合量の設定というのが、付随していきたいということですけど、そういう流れがあって、
2:04:55	こういうデータを持ってきますとか、今決まってるのはこういう材料になってます。そういうのがあって、あとは施工実現性になると、今度は室内試験の流れがあって、もう一つが施工したときの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:07	実際の流れ、その時にどういうデータをもって専決何とか上、まず使って確認をしますというやり方でやりますか。
2:05:16	そういう、この説明、うん。うん。うん。そう。そんな流れで。
2:05:25	どうぞ。一般的に新城のやつをいただけないんですけど、おそらくこういう流れがあって、そういうデータを取ってこういうグラフができ上がって、こういう管理していきますとちょっと簡単にまとめたものがあるんですけどもこれはそれぞれでいいです。
2:05:45	イメージは、イメージは 3、
2:05:48	はい、終わりますでしょうか。はい。よろしいですか。県連さんから何か確認事項ございますか。
2:05:56	うち、よろしいですか。はい。本日のヒアリング終了したいと思います。どうもありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。